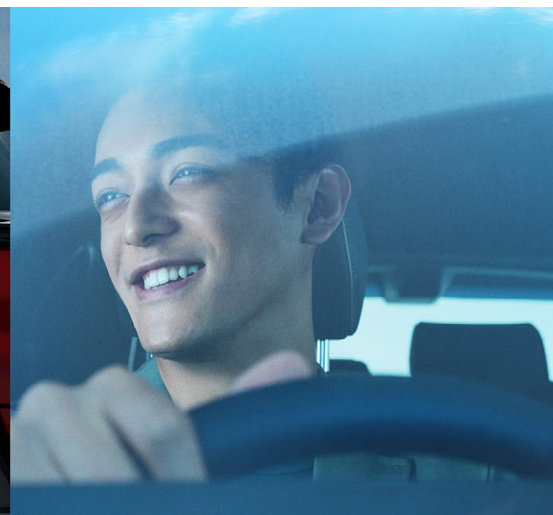




CROWN

2025年2月

[View Cars](#)



こころ弾む今を。

エモーショナルなデザインも、
あらゆる人を笑顔にする走りも。
すべては、心を弾ませるために生まれたもの。
どんな道を走ろう。
どんな時を過ごそう。
このクラウンと、あなたらしい喜びを。



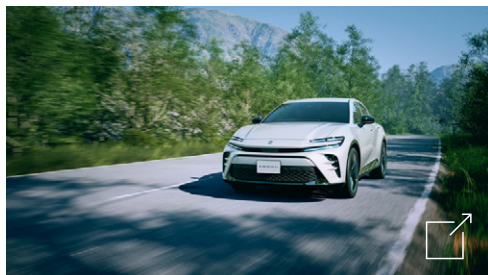
POINTS FOR YOU



**POINT
01** | 後ろ姿から始まったデザイン。
▶人の目を奪う、艶やかなリヤの造形



**POINT
02** | 上質でありながら俊敏な走り。
▶あらゆる人が楽しめるスポーツドライビング



**POINT
03** | 走りの楽しさをもたらすパワーユニット。
▶パワフルな2.5Lプラグインハイブリッド
▶爽快な2.5Lハイブリッドシステム



**POINT
04** | 高まる、ドライビングへの期待。
▶走りのために磨き上げたインテリア



**POINT
05** | 数々の安全機能を標準装備。
▶先進のセーフティサポート



**POINT
06** | クルマとつながる快適を。
▶コネクティッド

DESIGN

デザイン

後ろ姿から始まったデザイン。

大きく張り出した艶やかなリヤフェンダー。目を引く美しさと、走りのよさを感じさせるこの形こそ、クラウン スポーツのデザインの象徴。





デザインスケッチの情熱を、そのまま形にしたボディ。



走りの楽しさに集中できる、包まれ感のあるコックピット。



すべての乗員に移動の喜びをもたらすために。心地よくつろぎを追求した室内空間。



フロントの存在感を際立たせる眼差し。

▶Bi-Beam LEDヘッドランプ(オートレベリング機能付)+LEDクリアランスランプ(おむかえ照明機能付)/LEDデイルイト+LEDフロントターンランプ+ヘッドランプクリーナー



走りを予感させるリヤの造形。

▶LEDリヤコンビネーションランプ
スポーティな印象を高める4眼ランプで構成。両サイドを下げた配置することで、低重心感を表現しています。

安全への配慮を灯す光。

▶LEDハイマウントストップランプ
ブレーキ制動時の後続車への視認性確保と、デザイン性を調和させたハイマウントストップランプです。

悪天候時にも対応。

▶LEDリヤフォグランプ
リヤバンパー中央にフォグランプを設定。雨、雪、霧などの悪天候時に後続車からの被視認性を高めます。
[寒冷地仕様とセットで全車にメーカーオプション]



際立つスポーティな印象。

▶サイドデカール

[SPORT RS:メーカーオプション(ボディカラーがバイトーンの時に装着可能)、または販売店装着オプション(ボディカラーがブラック<202>以外の時に装着可能)]

[SPORT Z:販売店装着オプション(ボディカラーがブラック<202>以外の時に装着可能)]



足元を引き締めるスポーティな黒。

▶235/45R21タイヤ&21×8½Jアルミホイール(グロスブラック塗装)&センターオーナメント
[SPORT Zに標準装備]



▶225/45R21タイヤ&21×8½Jアルミホイール(グロスブラック塗装)&センターオーナメント
[全車にメーカーオプション]



特徴的なスポークが生み出す、
スポーティさとプレミアムな個性。

▶235/45R21タイヤ&21×8½Jアルミホイール(マットブラック塗装)&センターオーナメント
[SPORT RSに標準装備]

PHEV 専用装備



上質かつ楽しい走りを感じさせる、
迫力あるサイズ。

▶幅広大径タイヤ

接地感や踏ん張り感が強調され、自在にクルマを操る喜びを想像させる幅広タイヤを採用。キビキビ走る取り回しのよさを提供します。

■写真はSPORT Z(2.5L/ハイブリッド車)。

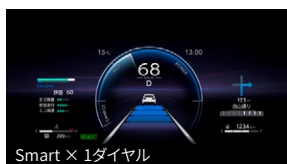
USABILITY

室内空間

高まる、ドライビングへの期待。

ドアを開けた瞬間から走りへの気持ち 가속する。目にうつるもの、手で触れるもの。そのすべてを、駆け出そうとするあなたのために。





お好みに合わせて表示をカスタマイズ。

▶12.3インチTFT*1カラーメーター+マルチインフォメーションディスプレイ(メーター照度コントロール付)

4つのテスト(Casual/Smart/Tough/Sporty)と3つのレイアウトの中から、お好みに合わせて表示を変えられるメーター。マルチインフォメーションディスプレイは、同時に複数の情報が見られるよう、左/中央/右の3種類を表示します。

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。



フル表示



12.3インチディスプレイオーディオ

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影。

▶カラーヘッドアップディスプレイ

運転シーンに合わせて切り替えできる3つの表示モード(フル/スタンダード/ミニマム)をご用意しました。

フル:システムの作動状態を大きく、わかりやすく表示

スタンダード:コンテンツを下方に集約し、広い視界を確保

ミニマム:運転に集中するために必要最低限の情報を表示

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調節され(任意の操作も可能)、表示位置も任意で調整できます。

直感的に操作できるインターフェース。

▶12.3インチディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus

メニューへのアクセスのしやすさ、表示項目のわかりやすさを追求したディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plusを採用しました。



ステアリングから手を離さずに、さまざまな操作が可能。

▶ステアリングスイッチ(マルチインフォメーションディスプレイ・レーダークルーズコントロール・レーンレーシングアシスト・オーディオ・音声認識・ハンズフリー)

マルチインフォメーションディスプレイ内の表示切替や運転支援系、オーディオなどの操作をステアリングから手を離さずに行うことができ、運転に集中できます。

①情報操作系(4方向スイッチ、戻る)

②運転支援系(レーダークルーズコントロール、レーダークルーズコントロールモード切替、レーンレーシングアシスト)

③オーディオ系(音量、音声認識、ハンズフリー、モード選択、選曲・選局)

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。



スポーティな走りを楽しめる。

▶パドルシフト

ステアリングから手を離さず、マニュアル感覚でのシフト操作が可能。「自分でクルマを操る感覚」がより深く味わえます。

[SPORT RSに標準装備]

PHEV専用装備



小気味よく確実なシフト操作を。

▶エレクトロシフトマチック

スムーズな操作で快適に運転を楽しめるよう、シフトポジションを電動で制御するエレクトロシフトマチックを採用。スマートなシフト操作を実現します。シフトノブは、手の大きさと握り方・向きなど、さまざまなパターンを検証し、あらゆる人にフィットする形状を追求しました。

[全車標準装備。SPORT RSはシーケンシャルシフトマチック(Sモード)+パドルシフト付]

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。



デジタルミラーモード

後方の安全確認をサポート。

▶デジタルインナーミラー

車両後方カメラの映像をインナーミラー内のディスプレイに表示。切替レバーを操作することで、鏡面ミラーモードからデジタルミラーモードに切り替えることができます。ヘッドレストや荷物などで視界を遮られずに後方を確認することが可能です。

■走行前に必ずミラーの調整を行ってください。走行中は、デジタルインナーミラーの位置やディスプレイに表示される映像を調整しないでください。また、外部光による反射でディスプレイが見えにくい場合には、鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■体調・年齢などにより、ディスプレイに表示される映像に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。また着雪や雨滴、汚れ等により映像が見づらくなる場合があります。その場合には鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■夜間や暗い場所などでは、映像の明るさを自動的に調整するため、特有のちらつきが発生する場合があります。



鏡面ミラーモード



ドライバー2名分のポジションを記憶・再現。

▶マイコンプリセットドライビングポジションシステム (ステアリング・シート・ドアミラー/2メモリー付)

運転席に、2名分のステアリング、シート、ドアミラーのポジションを記憶。乗るたびにその状態を再現します。



写真は運転席

加速する、走りへの気持ち。

▶スポーツシート

赤いステッチやシートの形状など、スポーツの名にふさわしいシートを目指しました。また、ドライバーがしっかりと身を預けられるホールド感も備えています。

[SPORT RSに標準装備]

PHEV専用装備

体格に合わせてシートを電動調整。

▶運転席8ウェイパワー&助手席4ウェイパワーシート

運転席は、前後スライド、リクライニング、シート上下、座面前端上下の各調整を無段階に電動で行えます。また、腰部を支えるランバーサポートの2ウェイ調整もスイッチ操作で可能です。



乗降時に、運転席が自動的にスライド。

▶パワーイージーアクセスシステム(運転席)

乗降時、ステアリングのオートチルトアウェイ&リターン機能と連動して運転席が自動的に後方へスライド。スムーズな乗り降りをサポートします。

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。



写真は運転席

品の良い細部の仕立て。

▶スポーティシート

ダブルステッチやキルティング、さらに内装と調和する縁取り加工により、上質さを感じさせるスポーティシート。こちらもスポーツシート同様、ホールド感のある仕上がりです。

[SPORT Zに標準装備]



(左)スマートキー (右)クラウン専用キー

キーを出さずに解錠&施錠、クルマの始動も。

▶スマートエントリー(フロントドア&バックドア)&スタートシステム(スマートキー×2)

■スマートエントリー&スタートシステムの室外検知エリア(ドアロックの解錠・施錠)はドアハンドルから半径約0.7〜1.0m、室内検知エリア(ハイブリッドシステムの起動)は前席・後席となります。

■スマートエントリーは株式会社ユニシンの商標です。

⚠注意:植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、電波によりそれらの機器に影響を及ぼすおそれがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので、販売店にご相談ください。

[スマートエントリー(フロントドア&バックドア)&スタートシステム(スマートキー×2)は全車標準装備。クラウン専用キーはSPORT RSに標準装備。SPORT Zに販売店装着オプション。スマートキーはSPORT Zに標準装備]



おもてなしの空間を演出。

▶イルミネーテッドエントリーシステム

ドアロック解除などに連動して室内照明が点灯。ドライバーや同乗される方を快くお迎えします。

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。

■写真の色や照度は実際とは異なります。



(左) オレンジは、ヒーター加温箇所
(右) シートベンチレーション作動イメージ

寒い日はもちろん、夏の冷房中にも効果を発揮。

▶前席シートヒーター(3段階温度設定)

長時間座っていると負担のかかりやすい背中や腰、寒い日に冷えやすい脚部に快適なぬくもりを伝えます。

吸い込み方式によって、短時間で涼しく。

▶前席シートベンチレーション

背もたれ面と座面に、シート表皮の熱気を吸い込むことで冷涼感をもたらすベンチレーション機能を設定。シート自体がエアコンの冷風を吸い込むため、より短時間で冷涼感を得られます。

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。



オレンジは、ヒーター加温箇所

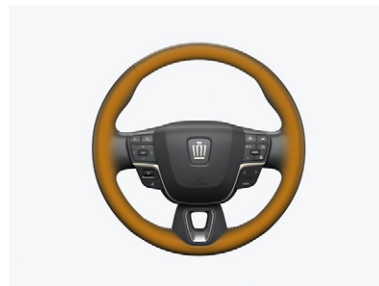
後席にもぬくもりを。

▶後席左右シートヒーター

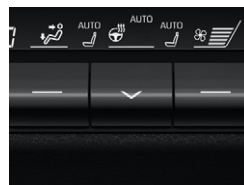
快適なぬくもりを後席の方にもお届け。車内の居心地を高めます。

[SPORT RS に標準装備]

PHEV 専用装備



オレンジは、ヒーター加温箇所



ステアリングヒータースイッチ

ステアリング全周にヒーターがあるので快適。

▶ステアリングヒーター

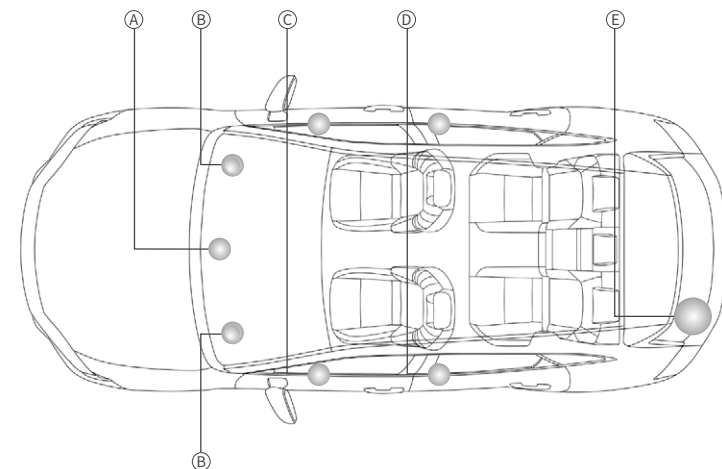
■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。



運転席から、後席の方のスペースを広げる。

▶助手席肩口パワーシートスイッチ(シートスライド&リクライニング)

[SPORT Zに標準装備]



(A) 9cmスコーカー (C) 18cmダブスピーカー
(B) コアキシャル9cmスコーカー (D) 16cmダブスピーカー
+2.5cmツイーター (E) 20cmサブウーハー



トヨタプレミアムサウンドシステム

静かな室内に響く上質なサウンド。

▶トヨタプレミアムサウンドシステム(10スピーカー/8chオーディオアンプ)

原音の忠実な再生を追求した、シンプルかつ上質なサウンドシステム。豊かな重低音や繊細な中高音が車内を満たします。

■日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にロゴを冠しています。 ■トヨタ自動車(株)と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイレゾ音質をサポートしません。

室内に心地いい開放感を。

▶パノラマルーフ(電動シェード&挟み込み防止機能付*1)

前席から後席まで、パノラマルーフが気持ちのいい開放感をもたらします。また、遮光性の高い電動ロールシェードが直射日光をガードし、さらに挟み込み防止機能付で開閉時の安全性にも配慮しました。

[全車にメーカーオプション]

■パノラマルーフは固定式となります。

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。



さまざまなアイテムを声で操作。

▶音声による車両の操作*2

ステアリングの音声認識スイッチにより、運転中にステアリングから手を離すことなく、パワーウィンドウ、ワイパーなどを音声で操作することができます。

*1. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時には十分にご注意ください。 *2. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料(6年目以降有料)です。

■装備類の詳細な設定は、P46-47の主要装備一覧表をご覧ください。



乗員それぞれの快適温度に調節可能。

▶左右独立温度コントロールフルオートエアコン(オールオート機能付・S-FLOW:前席集中モード付)

運転席・助手席においてお好みに合わせて温度設定が行えるフルオートエアコンです。さらに、シートヒーター・前席シートベンチレーション・ステアリングヒーターを緻密に自動制御するオールオート機能を採用。お好みの設定温度を決め、12.3インチHDディスプレイの「All auto」スイッチをタッチするだけで、乗員一人ひとりに最適な心地よさを提供します。また、人が乗っていない席の空調を自動で抑制するS-FLOW制御により快適さを維持しながら省燃費も実現します。[全車標準装備。SPORT RSは湿度センサー・ヒートポンプシステム付]

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。



■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。
■写真はイメージです。



室内を快適な空気環境へ。

▶ナノイー X^{*1}

ナノイーXは、ナノイーに比べて、効果の元であるOHラジカルをより多く含む微粒子イオンです。助手席側のエアコン吹出口から室内へ放出され、車室内を快適な空気環境に導くナノイーがさらに進化しました。

[ナノイーの技術]

<お肌や髪にやさしい弱酸性>

<ウイルス^{*}・菌^{**}の抑制>

<脱臭^{***}>

★、★★、★★★車室空間での試験による約1時間の効果であり、実使用環境・実使用条件での結果ではありません。*2*3*4

●効果には個人差や作動条件による差があります。

*1. nanoE (ナノイー) = nano-technology + electric 最先端のテクノロジーから生まれた“水に包まれている電気を帯びたイオン”のこと。 *2. 試験機関: (一財) 日本食品分析センター / 試験方法: 実車において付着したウイルス感染価を測定 / 抑制の方法: ナノイーを放出 / 対象: 付着したウイルス / 試験したウイルスの種類: 1種類 / 試験結果: 1時間で99%以上抑制。第20073697001-0101号。報告書日付: 2020年12月4日 *3. 試験機関: (一財) 日本食品分析センター / 試験方法: 実車において付着した菌数を測定 / 抑制の方法: ナノイーを放出 / 対象: 付着した菌 / 試験した菌の種類: 1種類 / 試験結果: 1時間で99%以上抑制。第15038623001-0101号。報告書日付: 2015年5月12日 *4. 試験機関: パナソニック ホールディングス株式会社プロダクト解析センター / 試験方法: 実車において布に付着させたタバコ臭を6段階臭気強度表示法による検証 / 脱臭の方法: ナノイーを放出 / 対象: 付着したタバコ臭 / 試験結果: 1時間で臭気強度1.8以上低減。BAA33-150318-M35。

■nanoE、ナノイー及びnanoEマークは、パナソニックホールディングス株式会社の商標です。 ■使用環境によってはナノイーの効果が十分に得られない場合があります。



足を出し入れするだけで、簡単開閉。

▶ハンズフリーパワーバックドア(挟み込み防止機能^{*5}・停止位置メモリー機能付)

スマートキーを携帯していれば、リヤバンパーの下に足を出し入れするだけで、バックドアが自動開閉。両手が荷物でふさがっている時などに便利です。

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。

■ハンズフリーパワーバックドアについては、作動条件についてご注意いただきたい項目があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



荷室を隠し、プライバシーを保護。

▶トノカバー

バックドアのフックにひもをかけて連動させることで、大きな荷室開口を実現。また軽量の二つ折りタイプのため、不使用時はコンパクトにたためます。



■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。

■写真はスベアタイヤ非装着車。

【ラゲージ容量・寸法】*6 ラゲージ容量397L
①荷室長: 959mm(床面) ②荷室幅(最小: 987mm)
③荷室幅(最大: 1439mm) ④荷室高(最小: 632mm / 最大: 725mm) ※数値は社内測定値



活動的な日々を支える荷室。

▶ラゲージスペース

通常時はゴルフバッグを1個^{*7}、後席前倒し時には4個^{*7}まで収納可能です。

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。

■走行時には後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。



全車標準装備のタイヤパンク応急修理キット装着時



SPORT Zにメーカーオプションのスベアタイヤ装着時

タイヤトラブルに備えたアイテムを収納。

▶デッキアンダートレイ

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。

■写真はデッキボードを取り外した状態です。



半ドア状態でも確実に閉めるサポート機能。

▶イージークローザー(バックドア)

*5. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時には十分にご注意ください。 *6. スベアタイヤを選択した場合、ラゲージ容量346L、①荷室長: 941mm(床面)、②荷室幅(最小: 1034mm)、③荷室幅(最大: 1425mm)、④荷室高(最小: 580mm / 最大: 692mm)となります。 *7. 9.5インチゴルフバッグ。ゴルフバッグの形状によっては収納できない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。 ■装備類の詳細な設定は、P46-47の主要装備一覧表をご覧ください。

使い勝手のいい収納アイテムを隅々に。



④グローブボックス (LED照明・キー付)



⑧フロントカップホルダー (LED照明付)



③ドアポケット (ボトルホルダー付 [フロント2本])



⑩ドアポケット (ボトルホルダー付 [リヤ1本])



⑨センターコンソールボックス (左右両開きタイプ)



⑥リヤセンターアームレスト (カップホルダー付)



⑤サンバイザー (バニティミラー・LED天井照明・チケットホルダー付)



⑧シートバックポケット (運転席・助手席)



⑪充電用USB端子 (Type-C/センターコンソール前部2個・LED照明付)



⑪充電用USB端子 (Type-C/センターコンソール後部2個・LED照明付)



⑫通信/充電用USB端子 (Type-C/センターコンソールボックス内側1個)



⑬アクセサリソケット (DC12V・120W/センターコンソールボックス内側1個)

■写真はSPORT Z (2.5Lハイブリッド車)。

■写真は停車状態のイメージです。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断了カットモデルです。

ガソリンを電気に変換！
災害時に役立つ電源！



電力供給時間*1

ハイブリッド車

約6.2日

(ガソリン満タン/消費電力400W時)

*1. アクセサリーコンセント使用時

プラグインハイブリッド車

約6.5日

(満充電・ガソリン満タン/消費電力400W時)



センターコンソール後部 ラゲージルーム右側

停電などの非常時に電気製品が使える。

▶アクセサリコンセント (AC100V・1500W/非常時給電システム付/センターコンソール後部1個・ラゲージルーム右側1個)

コンセント (AC100V・1500W) を、センターコンソール後部とラゲージルーム右側の2カ所に設置。非常時給電システムを使用することで、災害などによる非常時に電力が必要なとき、車両の走行機能を停止した状態で、AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。

コンセントを安全にお使いいただく上の注意事項

●AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用してください。規定容量を超える電気製品を使用すると、保護機能が働き、給電機能が停止することがあります。 ●複数の電気製品に給電する場合、電気製品によっては正常に作動しない可能性があります。その場合は、単独で電気製品を使用してください。 ●使用する電気製品によっては、大きな電流が流れ、瞬間電力が1500Wを超えるときがあります。この場合、保護機能が働き、給電機能が停止することがあります。

■正しく作動しないおそれがある電気製品

次のようなAC100Vの電気製品は、消費電力の合計が1500W以下でも正常に作動しないおそれがあります。

●起動時の電力が大きい電気製品 ●取扱説明書などに記載されている消費電力よりも大きな供給電力を必要とする電気製品 ●精密なデータ処理をする計測機器

●きわめて安定した電力供給を必要とする電気製品 ●タイマー設定する機器など、コンセントの出力が連続して必要な電気製品

●アイドリングストップ条則について

駆動用電池の残量減少などにより、自動でエンジンが始動し、充電を行います。一部の自治体では、駐車または停車中にエンジンを始動した場合、条則にふれる可能性があります。アクセサリコンセント、非常時給電システムの使用については関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。

■接続する電気製品について

●使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。



センターコンソール前方

おだけ
充電

スマートフォンなどを
ワイヤレスで充電。

▶おだけ充電® (縦置き)

縦置きにすることで、使いやすさとスペース効率を高めています。

トレイ寸法: 幅 約85mm×厚み 約15mm
まで収納可能

■ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi (チー) の認証を取得した機器 (ただし、規格Qi2が規定するMagnetic Power Profile [MPP] には非対応)、もしくはQiに対応したアクセサリを装着した機器などに限られます (ただし、Qi2に対応した金属リング等のアクセサリを装着した場合は動作が不安定になり、充電が停止する場合があります)。Qi認証の取得の有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます (<https://www.wirelesspowerconsortium.com/>)。 ■トレイ寸法 (幅 約85mm×厚み 約15mm) を超えるQi対応機器 (アクセサリ類を含む) は、トレイに置くことができないため、充電はできません。 ■機器に装着するカバーや機種によっては正常に作動しない場合やご注意ください。 ■項目があります。ご使用になる前に必ず取扱説明書をご覧ください。 ■充電したくない場合はトレイに置かないようにしてください。 ■「おだけ充電」、「おだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

▲注意: 植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電動作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。



ドアと窓を閉めたまま

電源コードを出して給電。

▶外部給電アタッチメント

野外でも安心して給電できるよう、ドアと窓を閉めたまま電源コードが出せる外部給電アタッチメントを設定。車内への虫などの異物の侵入や、雨天時の水の浸入を予防します。

■写真はSPORT Z (2.5Lハイブリッド車)。



トヨタの給電について
詳しくはこちら

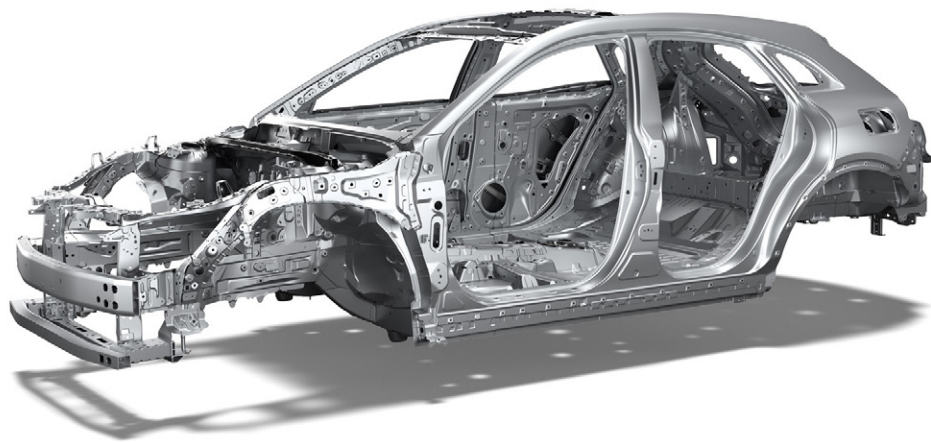
PERFORMANCE

走行性能

上質でありながら俊敏な走り。

走りの楽しさを、あらゆる人へ。多様なシーンで誰もが満足できる、懐の深い「楽しさ」をめざして。





独自のデザインと、走りの楽しさを生み出すボディ。

▶プラットフォーム

エモーションで創造的なデザイン、乗降性と着座位置のよさ、そしてクラウン スポーツの名にふさわしい気持ちよく楽しい走り。この3つを満たすためのプラットフォームを追求しました。大径タイヤによるリフトアップは、TNGAプラットフォームを改良することで実現。乗降性については、無理なく乗り越えられるサイドシルの高さと降車しやすい後席乗員のヒップポイントを探り当てることで、また走行性能に対しては、マルチリンクサスペンションを搭載できるリヤ骨格を開発することで達成。クラウン スポーツのデザイン性、快適性、走行性能を支えるプラットフォームです。

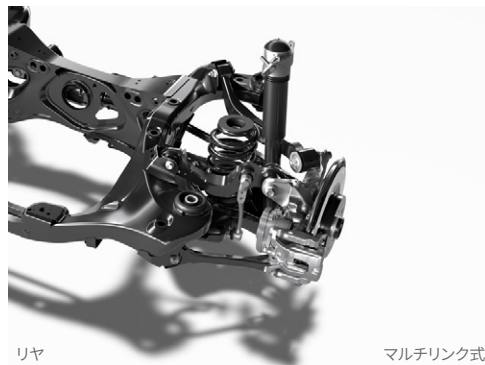
▶高剛性ボディ

クルマと一体になるような、思い通りのトレースができる気持ちよさ。クラウン スポーツならではの俊敏でスポーティな動的性能。そして、振動の少ない乗り心地と滑らかな走り。これらを実現するため、結合剛性を高める「レーザースクリューウェルディング (LSW)」をはじめ、剛性を高めるための対策をボディの隅々で実施。外からの力に対してねじれにくい高剛性ボディを開発しました。



フロント

マクファーソンストラット式



リヤ

マルチリンク式

会話を楽しめる、心地よい静けさ。

▶静粛性

室内の静粛性を高めるために、ノイズが発生・侵入するわずかな原因にも着目。遮音材・吸音材・制振材の最適配置や、音の大きさが変動して気になりやすい風切音への細やかな対策を実施しています。また、単に無音の空間をめざすのではなく、会話を楽しめる室内を実現するため、声を天井で反射させて相手に届けることを狙った「調音天井」を採用しています。



床下整流

新シルエットと走りを両立。

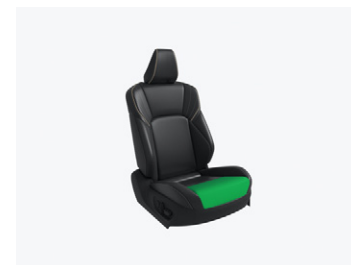
▶空力性能

デザインと空力性能を高い次元で融合させたクラウン スポーツ。空力にも寄与するキャビンの造形や、床下流速を高めダウンフォースを発生させるエアロスタビライジングアンダーボディステップなど、接地性・直進安定性を向上させる数々の床下アイテムを設定しています。

クルマと対話するような、一体感のある走りを。

▶サスペンション

クルマの反応を正確に感じながら、まるでクルマと対話するように、楽しみながら走れることをめざしたクラウン スポーツ。理想の走りを実現するため、タイヤの路面追従性として接地感よく、しなやかな車両姿勢変化を実現する減衰力を磨き上げました。硬すぎず、しなやかに動くサスペンションセッティングが、意のままに操る楽しさと、クラウンらしい上質感をご提供します。

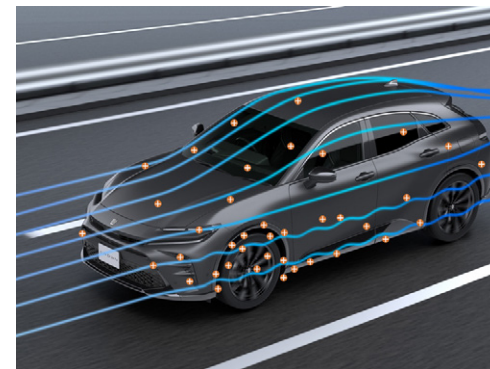


緑は除電スタビライジングプラスシート機能搭載位置
■写真はSPORT Z (2.5Lハイブリッド車)。

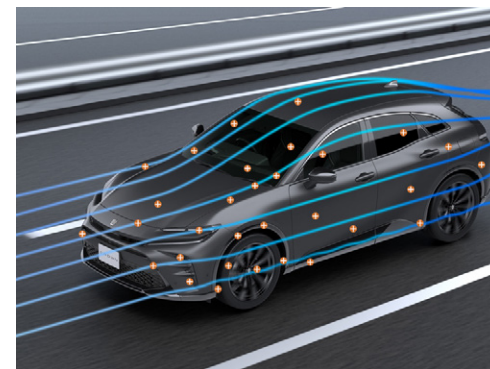
流れの乱れを低減することで、走りやすさに貢献。

▶除電スタビライジングプラスシート (運転席)

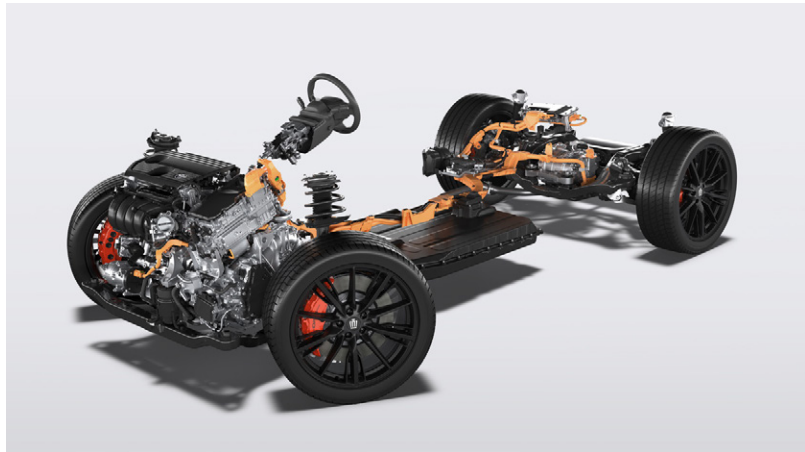
運転席の一部に除電機能付表皮を設定し、タイヤ周りの帯電を低減することで、安定した車両挙動に貢献し、より疲れにくく気持ちのいいドライビングに寄与します。



除電スタビライジングプラスシートなしのイメージ



除電スタビライジングプラスシートありのイメージ：走行によるタイヤ周りの帯電を低減することで、タイヤ周りの流れの乱れを低減



クルマを自在に操る楽しさを。

▶2.5Lプラグインハイブリッドシステム

高出力の駆動用モーターを搭載し、ハイブリッド車に比べてよりスポーティな味付けにすることで、加速の魅力だけでなく、微妙なアクセルワークで前後の荷重移動や車速のコントロールができるシステムに仕上げました。クルマと対話し、自在に操る楽しさを存分に味わえます。



システム最高出力*1

225kW (306PS)

2.5L ENGINE A25A-FXS ×
PLUG-IN HYBRID SYSTEM

WLTC EV走行距離 [充電電力使用時走行距離]
(国土交通省審査値)

90 km

WLTC ハイブリッド燃料消費率 (国土交通省審査値)

20.3 km/L

市街地モード : 17.5km/L

郊外モード : 21.5km/L

高速道路モード : 21.0km/L

■充電電力使用時走行距離は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じてEV走行距離は大きく異なります。 ■エンジン、駆動用電池の状態、エアコンの使用状況や運転方法 (所定の車速を超える) などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

- 1 コーナー情報を確認
 - 2 コーナーに入る直前で減衰力を適正化
 - 3 優れたコーナリング性能を確保
 - 4 コーナー終了と同時に制御も終了
- コーナーが連続する時は、次のコーナーレビュー制御を開始



コーナーレビュー制御イメージ

コーナリング時に安定感をもたらす。

▶NAVI・AI-AVS

状況に応じて減衰力を制御するサスペンションシステム「AVS」と、ナビゲーションシステムを融合。ナビゲーションコンピューターより受信した車両前方のコーナー情報をもとに、あらかじめショックアブソーバーの減衰力を最適に制御し、コーナリング時の安定感をもたらします。

■AVS [電子制御サスペンション] : Adaptive Variable Suspension system



EV/HVモード切替スイッチ AUTO EV/HVモードスイッチ

モーターによる力強くクリーンな走り、電力を温存できる効率のよい走りを切り替え。

▶EV/HVモード切替スイッチ

電力を使い切っても、自力で発電。

▶バッテリーチャージモード

EV走行に必要な駆動用電池残量が低下した際、EV/HVモード切替スイッチを長押しすると、エンジンで発電した電気をバッテリーに充電します。

■車両状態により本モードに切り替わらない場合があります。

EV走行をメインにしながら、パワーが必要な時に自動制御でエンジンを始動。

▶AUTO EV/HVモードスイッチ



■電源プラグコード[コンセント側]

200V用に加えて、100V用の電源プラグコードも標準装備。使用するコンセントに合わせて交換できます。



■AC200V用



■AC100V用

■コントロールユニット

漏電を検知。漏電時は通電しません。

■充電コネクタ[車両側]

クルマに差し込むだけで充電できます。

■充電ケーブル

ケーブルの長さは7m*1。メーカーオプションで15m*1も選択できます。

*1. 充電ケーブルの長さは、参考値。



■充電ケーブルバッグ

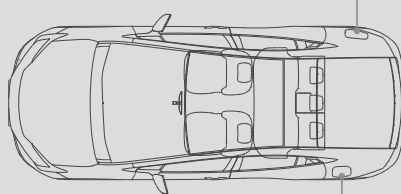
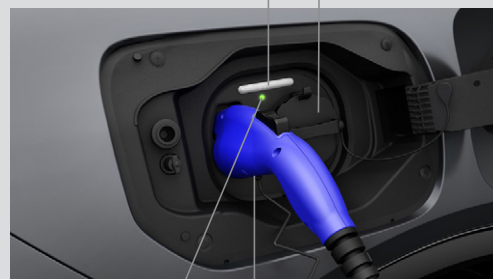
*7mの通常充電ケーブルのみ適用。15mの充電ケーブルは入りません。

充電インレット照明

急速充電インレット(外部給電機能[V2H]付)

充電ポート

給油口



充電インジケータ

普通充電インレット

△注意：ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー／植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客様は、充電の操作はご自身ではなさず、ほかの方をお願いしてください。●充電時は、充電器（スタンド）、充電ケーブルに近付かないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●充電中は車内にとどまらないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●ものを取るときなどに、ラゲージルームなどを含めた車内に入り込まないでください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

■写真はリッドオープン状態。

充電方法は、クルマとコンセントをつなぐだけ。

▶充電ケーブル(AC200V・AC100V兼用/7m[参考値]) ▶充電ポート(車両側充電装備)

充電方法	普通充電		
	200V / 16A	200V / 30A	100V / 6A
特徴	・100Vより早く充電できる ・専用の配線工事が必要		・専用の配線工事が不要*2 ・充電時間がゆっくり
充電時間*3*4	約5時間30分(満充電)	約3時間30分(満充電)	約33時間(満充電)
主な設置場所	・一戸建て（持ち家） ・カーディーラー ・商業施設 ・宿泊施設など		・一戸建て（持ち家）

充電方法	急速充電
特徴	・普通充電より早く充電できる
充電時間*3*4*5	約38分(満充電量の約80%)
主な設置場所	・トヨタ販売店 ・コンビニ ・道の駅 ・公共施設 ・高速道路サービスエリアなど

自宅でも、外出先でも、気軽に充電。

▶普通充電&急速充電

ご家庭では、付属の充電ケーブル*8とコンセントをつなぐだけで手軽に充電可能。道の駅やサービスエリアなどに設置されている「急速充電」にも対応しているので、外出先でも気軽に充電できます。

*2. 抜止形コンセントの場合は、軽負荷電動車両充電用コンセントへ交換が必要となります。 *3. EVモードからHVモードに切り替わった状態から、満充電の約80%までのおおよその目安です。駆動用電池の残量や温度・外気温・接続した電源の状態・充電器（スタンド）の仕様などにより変わります。 *4. 社内測定値。 *5. 50kW(最大125A)以上の急速充電器(スタンド)を使用した場合の充電時間。 *8. 付属の充電ケーブル以外にはご使用にならない場合があります。 ※普通充電時間について：普通充電ケーブルを用いた場合は、約3kW(200V)の充電となります。約6kWで充電を行う場合は、電流上限が30A以上の普通充電器(スタンド)が必要になります。 ■ご自宅の「充電設備の準備」や、外出先での「充電サービス」について、詳しくはP51をご覧ください。

災害時も、住宅へ電力を供給。

▶急速充電インレット(外部給電機能[V2H]付)*6

災害などによる停電時に、住宅や電気製品*7に最大消費電力DC9kW以下の大出力の電力を供給。停車中のみ使用可能です。また、給電中でもアクセサリコンセントの使用が可能です。

*6. 急速充電インレットをご利用になるには、クラウン スポーツから取り出したDC(直流)電力をAC(交流)に変換する別売りの「外部給電器」が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくは販売店におたずねください。 *7. 使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。

△注意：ペースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー／植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客様は、給電の操作はご自身ではなさず、ほかの方をお願いしてください。●給電時は、外部給電器、給電ケーブルに近付かないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●給電中は車内にとどまらないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●ものを取るときなどに、トランクルームなどを含めた車内に入り込まないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

タイマー充電設定画面(スマートフォン)

家電感覚で、充電の予約ができる。

▶タイマー充電

普通充電の開始または出発時刻をあらかじめ設定できる機能です。ディスプレイオーディオ画面やマルチインフォメーションディスプレイから充電の予約が可能。また、スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」では、次回予約の変更や、遠隔操作で充電を行うことができます。

■「My TOYOTA+」のご利用にはT-Connect契約が必要です。





自分の部屋のように快適に過ごせる。

▶マイルームモード

充電時に、パワースイッチをONにすると、外部電源の電力を利用して「エアコン」や「オーディオ」の使用が可能になるため、車内で快適に過ごすことができます。



充電状況の確認・リモート操作は、スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」から。

[>詳しくはP39へ](#)

■「My TOYOTA+」のご利用にはT-Connect契約が必要です。



ヴィークルパワーコネクタ

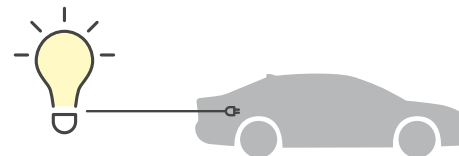
電気製品コンセント差込口

屋外でも、電源が使える。

▶ヴィークルパワーコネクタ*1

大容量のバッテリーに蓄えた電力を「走る」以外にも使えます。付属のヴィークルパワーコネクタを普通充電インレットに挿し込めば、100Vの外部給電用コンセントに早変わり。合計1500Wまで対応するので、消費電力の大きな電気製品も安心です。

*1. ヴィークルパワーコネクタは走行中に使用できません。 ■消費電力の合計が1500W以下の電気製品をご使用ください。ただし、電気製品によっては消費電力の合計が1500W以下の場合でも正常に作動しない場合があります。 ■HV 給電モードでの使用時は、外部給電可能な駆動用電池の残量を下回ると、自動でエンジンが始動し、充電を行います。一部の自治体では、駐車または停車中にエンジンを始動した場合、アイドリングストップに関する条例にふれる可能性があります。AC外部給電システムの使用については関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。 ■工場出荷時の給電周波数は50Hzになっています。60Hzに変更する場合は販売店にご相談ください。



選べる「外部給電モード」は2つ。

レジャーやアウトドアなどに。

▶EV給電モード

お出かけ先で、電気が使えます。エンジンをかけずにバッテリーだけを使って給電。バッテリー残量が所定値を下回ると給電を終了します。

■EV給電モードでは、満充電の状態から消費電力400Wで供給した場合、約20時間*2の電力を供給可能です。

停電・災害などの非常時に。

▶HV給電モード

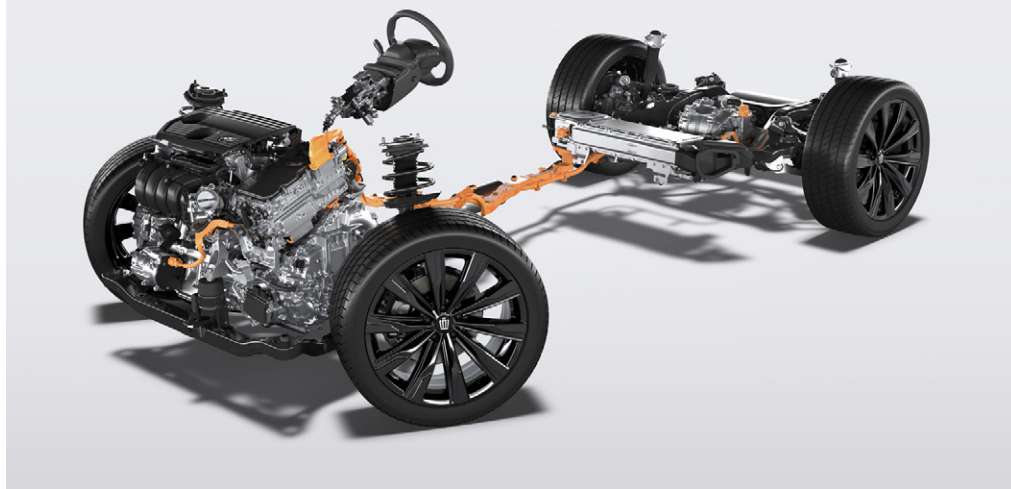
万が一の時には、クルマを電源として活用できます。はじめはバッテリーのみで給電。バッテリー残量が所定値を下回るとエンジンがかかり給電を継続します。

■HV給電モードでは、満充電・ガソリン満タン状態から消費電力400Wで供給した場合、約6.5日*3の電力を供給可能です。

※一般家庭が日常使用する電気量：1日当たり10kWh（1時間当たり400W）で換算

*2. 電力変換効率80%、補機消費電力160W想定での試算値になります。

*3. 社内シミュレーターでの試算値になります。



優れた動力性能と低燃費を両立。

▶2.5Lハイブリッドシステム

アクセル操作に対する応答性のよさと、パワフルでスムーズな加速を実現するため、高出力のバイポーラ型

ニッケル水素電池を採用。低速でのレスポンス向上、電池出力を活用した中～高速域でのダイレクトな加速を実現しました。また、徹底したシステム効率の追求により、優れた燃費性能も確保しています。



システム最高出力*1

172kW (234PS)

2.5L ENGINE A25A-FXS × TOYOTA HYBRID SYSTEM II

WLTCS 燃料消費率 (国土交通省審査値)

21.3 km/L

市街地モード	: 19.1km/L
郊外モード	: 22.7km/L
高速道路モード	: 21.6km/L

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。



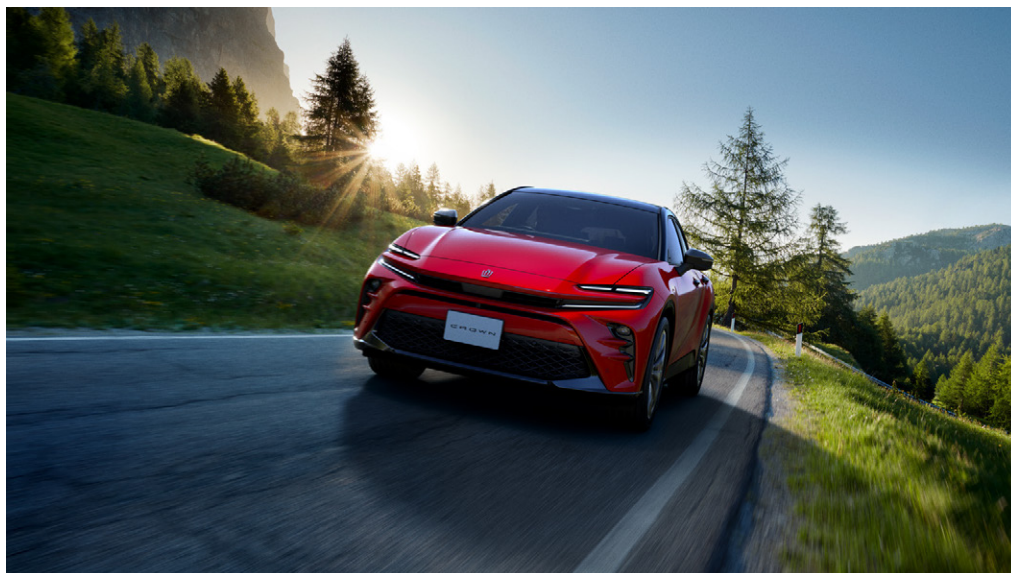
低燃費、高出力、高レスポンスを追求。

▶2.5Lエンジン

高圧縮比・ロングストローク化に加え、吸気バルブの開閉タイミングを最適制御する「VVT-iE」や、筒内直噴と吸気ポート噴射の2つのインジェクターを持ち、高い燃焼効率を可能にする「D-4S」を採用。また、電動ウォーターポンプを備えた可変冷却システムや、低フリクションオイルなどにより、燃費性能も高めています。

■VVT-iE: Variable Valve Timing-intelligent by Electric motor (電動連続可変バルブタイミング機構[吸気側])

■D-4S: Direct injection 4 stroke gasoline engine Superior version

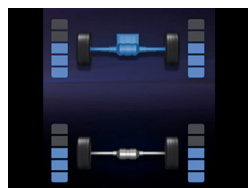


雪道などでの走りも安心。

▶E-Four(電気式4WDシステム)*1

加速時や雪路などの滑りやすい路面で、スムーズに4WD状態へ切り替えることで、発進性、走行安定性を賢くアシストするE-Four。走行状態に合わせて前後輪トルク配分を100:0~20:80の間で緻密に制御します。効率的なトルク配分(直進時)に加え、コーナリングではリアの駆動力配分を大きくし、燃費向上と旋回中の車両安定性向上を両立しました。

■路面の状況、勾配、高速等の走行環境によってはガソリン4WD車に比べ、十分な駆動力が得られない場合があります。



マルチインフォメーションディスプレイ内の前後輪トルク配分量表示

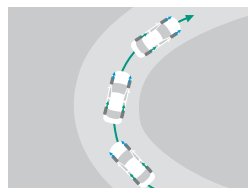
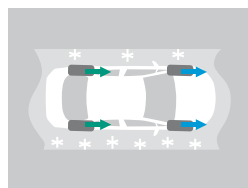
各輪にかかる駆動力(トルク)が大きい場合には目盛りの数が増加し、小さい場合には減少します。後輪の目盛りの数が少ないときはシステムが安定走行と判断し、低燃費に貢献するために4WD機能を抑制している状態です。

■発進時〈4WD〉

後輪へトルクを配分して、通常の道では発進性をアシスト。滑りやすい道ではタイヤのスリップ量や坂道に応じて最適なトルクを配分し、安定した発進をサポート。

■定常走行〈2WD〉

定常走行時は、賢く制御して2WDに切り替え。低燃費に貢献。

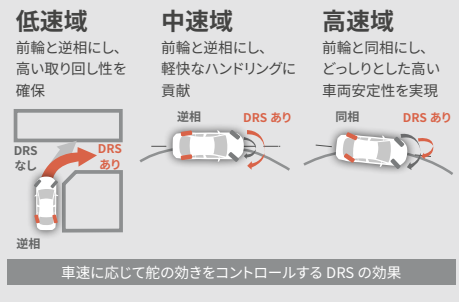


■雪路など走行時〈2WD → 4WD〉

スリップを検知すると、スムーズに4WDへ切り替え。

■コーナリング時〈4WD〉

ステアリング舵角入力により4WDに切り替えることで優れたライトレース性を実現。



クラウン スポーツならではの制御で高めた、軽快感と操る楽しさ。

▶DRS

車速に応じて、後輪の向きを前輪と逆向きまたは同じ向きに制御することで、シームレスかつ自然なハンドリングを叶えるDRS。低速域では最小回転半径の低減に寄与し、高い取り回し性を実現。クラウン クロスオーバーよりタイヤ幅と全幅が大きいクラウン スポーツにおいて、クラウン クロスオーバーと同じ5.4mの最小回転半径となっています。また、中速域ではドライバーの意図通りの気持ちいいコーナリングを、高速域では高い車両安定性をもたらします。さらに、キビキビ走る軽快感と意のままに操る楽しさを実現するため、クラウン スポーツならではの制御適合を施しました。ドライブモードセレクトやVDIMとも連携し、最適な車両挙動を実現します。

■DRS: Dynamic Rear Steering

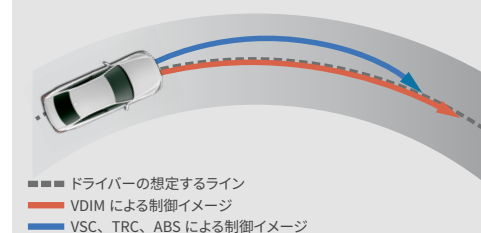


スポーティな走りを予感させる赤。

▶カラードキャリパー(レッド[フロント・リア])
[SPORT RSに標準装備]

■PHEV専用装備

トラクションの懸かりづらい路面状況において、制御が行われていることを意識させずに、ドライバーの想定した走行ラインへ、より自然に車両をコントロールしていきます。

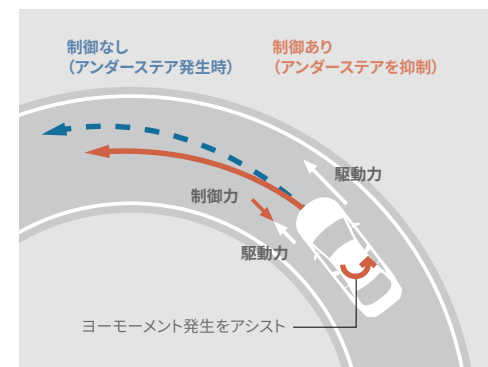


「走る・曲がる・止まる」を統合的にコントロール。

▶VDIM

エンジン、ブレーキ、ステアリングなどの機能をひとつのシステムとして統合制御することで、高い予防安全性と理想的な運動性能を両立させる、先進の車両運動制御システムです。従来のEBD付ABS、VSC、TRC、EPSがそれぞれ限界付近で制御を開始するのに対して、VDIMはより早く、限界領域にいたる前に制御を開始して、クルマの挙動をよりスムーズにコントロールします。

■VDIM: Vehicle Dynamics Integrated Management ■EBD: Electronic Brake-force Distribution ■ABS: Anti-lock Brake System ■VSC: Vehicle Stability Control ■TRC: Traction Control ■EPS: Electric Power Steering



コーナリングでの優れた旋回性能を確保。

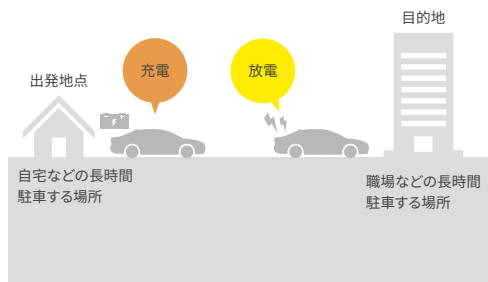
▶ACA制御

ワインディング走行等のシチュエーションにおいて、ブレーキ制御により内輪の駆動力を調整し、コーナリングをアシストします。

■ACA: Active Cornering Assist



ドライブモードセレクトの制御



GPS情報をもとに充電をコントロールして、ハイブリッドシステムの効率向上に貢献。

▶先読みエコドライブ[先読みSOC制御(目的地予測)]*1

GPS情報から「長時間駐車場所(目的地)」を推定。車両が目的地に近づくときEV走行に切り替えて駆動用電池の残量を減らしておくことで次の始動時にはエンジン暖機と同時に駆動用電池を充電し、暖機時間を短縮。ハイブリッドシステムをより効率的に制御します。

[SPORT Zに標準装備]

■SOC[駆動用電池残量]: State Of Charge

	パワートレイン	シャシー	エアコン
ECO	穏やかな加速	標準状態	燃費優先
NORMAL	標準状態		
SPORT	鋭い加速	スポーツ制御 (ステアリング制御、DRS制御)*2	標準状態
CUSTOM	各モードを自分好みの組み合わせに設定可能		

走りのテイストを自由に選択。

▶ドライブモードセレクト

ダイナミックな加速を楽しみたい時、穏やかに走りたい時、スポーツからエコまで、走行シーンやドライバーの気分に合わせて走りのテイストをチェンジできます。センターコンソール上に配置しているドライブモードセレクトスイッチで切替可能です。

■ECOモード以外のモードを選択して走行後、ハイブリッドシステムを停止すると、自動的にNORMALモードに切り替わります。

静けさに配慮した走行。

▶EVドライブモード*3

モーターのみで静かに走行。早朝や深夜などエンジン音が気になる時や排出ガスを抑えたい時に便利です。

[SPORT Zに標準装備]

SAFETY

安全性能

数々の安全機能を標準装備。

トヨタ チームメイトやToyota Safety Senseなど、さまざまなシーンを支援する先進の安全機能を標準装備しています。



高度運転支援で、駐車をもっとスムーズに。

▶トヨタチームメイト[アドバンストパーク]

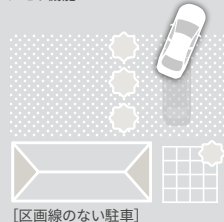
スイッチを押すだけで駐車操作を支援してくれるアドバンストパーク。並列駐車においては、バック駐車、前向き駐車、バック出庫、前向き出庫が可能です。ステアリング、アクセル、ブレーキ、シフトの全操作をクルマが支援してくれるため、安心してラクに停められます。また、カメラやソナーによって、周囲を監視しながら駐車を支援。障害物を検知した場合には警報を鳴らし、ブレーキ制御を行うことで接触回避を支援します。

⚠トヨタ チームメイト[アドバンストパーク]を安全にお使いいただく上での注意事項説明は、P25をご覧ください。

区画線のある駐車場・隣接車両のある駐車場

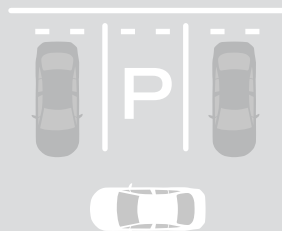


メモリ機能



使用できる環境

1 駐車スペースの真横に停車。

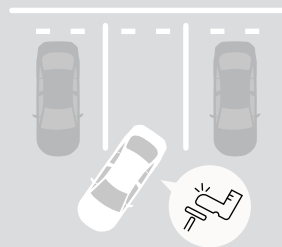


2 アドバンストパークメインスイッチ ON。ディスプレイに表示される目標駐車位置*1を確認し、「開始」スイッチを押して駐車を開始。



アドバンストパーク メインスイッチ

3 あとはクルマが運転操作をサポート。走行中はブレーキに足を、ステアリングに手を添えておくだけで OK。



<並列バック駐車の手順>



並列前向き駐車



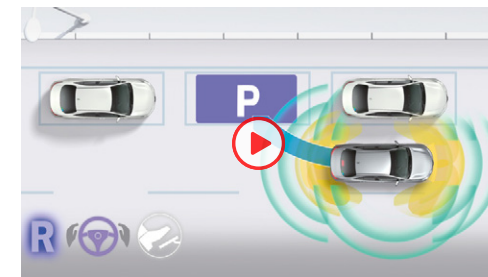
並列バック駐車

前後どちらからも駐車 & 出庫できる。

■並列前向き駐車 ■並列バック駐車

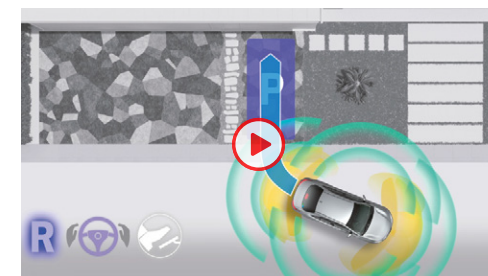


リモート機能



街中で多い縦列駐車にもスムーズに対応。

■縦列駐車



白線・隣接車両がない駐車場でも使える。

■メモリ機能

事前に駐車位置を登録することで、区画線のない駐車場や隣接車両がない環境下での駐車操作もアシスト可能です。

スマートフォン操作で、すばやく簡単に駐車。

■リモート機能

車外から専用スマートフォンアプリ「Remote Park」を操作*2することで、遠隔で駐車、出庫が可能となるリモート機能付となります。並列・縦列駐車および出庫が可能。出庫後にバックドアから荷物を積みたい時や、お子様や高齢者の方が広い場所で安全に乗り降りする時などに便利です。

■リモート機能のご利用には別途対応可能なスマートフォンが必要です。※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。※動作確認済スマートフォンの一覧は、こちら (https://toyota.jp/info/ap_remote/images/remotepark_confirmed.pdf) よりご確認ください。



渋滞時支援で高速道路・自動車専用道路走行時の運転負担を軽減。

▶トヨタチームメイト[アドバンスドドライブ(渋滞時支援)]

高速道路・自動車専用道路^{*1}での運転において、渋滞時(0km/h～約40km/h)にレーダークルーズコントロールおよびレイトレーシングアシスト作動中にドライバーが前を向いているなど一定の条件を満たすとシステムが作動。認知、判断、操作を支援することで、ドライバーは渋滞時の疲労の軽減が可能となり、より周囲に注意を払った安全運転が可能になります。

渋滞時のストレスを軽減。

■渋滞時の再発進はドライバーの操作なしで実施

停車後、約3分以内に先行車が発進した場合は、ドライバーが前方を監視しているときに限り、スイッチ操作をすることなく発進します(既存レーダークルーズコントロールは3秒以内)。停止・発進を繰り返す渋滞時のストレスを軽減します。

救命・救護をサポート。

■ドライバー異常時対応システム

詳細はP29をご参照ください。

⚠トヨタチームメイト[アドバンスドドライブ(渋滞時支援)・アドバンスドパーク]を安全にお使いいただく上での留意事項説明

■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)は自動で運転するシステムではありません。本システムは道路の形状・状態・交通状況や運転者の状態に応じて、運転者への情報提供や運転支援を行います。常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)は周囲の状況・道路の状態・運転者の状態によっては作動しない、または作動を中断することがあります。また、常に同じ性能を発揮できるものではありません。システムを過信せず安全運転を心がけてください。 ■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)の認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であっても運転者自身の操作で安全を確保する必要があります。運転者は自らの責任で周囲の状況を把握し、いつでも運転操作できるよう備えてください。 ■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)が正常に作動していたとしても、運転者が認識している周囲の状況とシステムが検知している状況が異なる場合があります。従って注意義務・危険性の判断・安全の確保は運転者が行う必要があります。システムに頼ったり安全を委ねる運転をしたりすると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。 ■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)は地図情報をもとに制御するため、工事などで実際の道路状況と地図情報が異なる場合、正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)作動中でも運転者での操作が必要となる状況があるため、運転者自身で視界を確保する必要があります。常に視界を確保できるよう、次の機能をご使用ください(ヘッドランプ/ワイパー/フロントデフロスター/リヤウインドウデフロガー・ドアミラーヒーター)。 ■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)は状況に応じてディスプレイ表示でステアリングの保持を促すことがあります。その際はただちに運転者自身でアクセル・ブレーキ・ステアリング操作を行い、安全を確保してください。 ■例えば次のようなシーンでは自動車専用道路上でもアドバンスドドライブ(渋滞時支援)は作動しません(中央分離帯がボール等で区切られている暫定供用区間、サービスエリア、料金所、路線新設された道路等)。 ■例えば次のようなものの検出には限界があります。必要に応じて自らハンドル・アクセル・ブレーキを操作してください(自車の前方に割り込みがあったとき、他車が接近してきたとき、工事区間、落下物等)。 ■衝突等の事故発生時にドライバーモニターカメラによる映像を記録することがあります。 ■公道を走行するときは、法定速度や制限速度を遵守してください。 ■アドバンスドパークは、あくまで運転を支援する機能です。システムを過信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。 ■アドバンスドパークは、駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。詳しくは販売店でご確認ください。 ■アドバンスドパークを使用するためには、光式ナンバープレートは装着できません。 ■詳しくは販売店におたずねください。

^{*1}一部を除く高速道路、自動車専用道路の本線。このシステムは自動車専用道路判定でナビ地図データを使用します。ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusは、T-Connect・コネクティッドナビが未契約の場合も地図情報を利用できるため、アドバンスドドライブ(渋滞時支援)の使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ^{*2}周囲の状況やドライバーポジションによっては注意喚起が作動しないことがあります。ドライバーモニターは運転者の不注意行動や姿勢崩れを未然に防ぐものではありません。常に周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。 ■イラストは作動イメージです。 ■イラストのカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備の詳細な設定は、P46-47の主要装備一覧表をご覧ください。



■ドライバーモニターカメラで運転者が周囲の状況を確認し、運転操作できる状態であるかシステムが判断します。システムが運転操作ができない状態と判断した場合は、ブザーとディスプレイ表示で注意喚起を行います^{*2}。

進化を続ける先進の予防安全パッケージ。

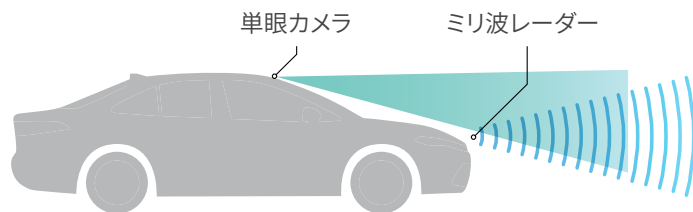
Toyota Safety Sense



POINT 1 先進機能が、多くの状況でドライバーをサポート。

- プリクラッシュセーフティ……………ぶつからないをサポート
- レーントレーシングアシスト……………高速道路のクルージングをサポート
- レーンディパーチャーアラート……………はみ出さないをサポート
- レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）……………ついていくをサポート
- アダプティブハイビームシステム……………夜間の見やすさをサポート
- ロードサインアシスト……………標識の見逃し防止をサポート
- ドライバー異常時対応システム……………救命・救護をサポート
- プロアクティブドライビングアシスト……………安全運転をさりげなくサポート
- 発進遅れ告知機能……………先行車・信号出遅れをサポート
- 緊急時操舵支援（アクティブ操舵機能付）……………操舵回避をサポート
- フロントクロストラフィックアラート……………出会い頭の事故防止をサポート
- レーンチェンジアシスト……………高速道路の車線変更をサポート

POINT 2 2種類のセンサーで高い認識性能と信頼性を両立。



クラウンは全車「セーフティ・サポートカーS(ワイド)」です。

セーフティ・サポートカーS(ワイド) (サポカーS(ワイド))は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

⚠ Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上での留意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。(ご使用になる際のお客様へのお願い) ■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。 ■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすと思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。 ■ご使用前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。 ■お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ソフトウェアアップデート

Toyota Safety Sense、アドバンスドドライブの一部のプログラムは、DCMIによる無線通信により、販売店に入庫することなく最新のソフトウェアに更新できます。

※ソフトウェアの更新がある場合、ディスプレイオーディオに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。 ※お客様の安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェア更新が必要になった場合には、お客様の更新の承諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェア更新を行うことがあります。また、この場合にお客様が承諾していなかった他の機能も含めて最新バージョンに更新される場合があります。

※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、toyota.jp 内の取扱説明書ページにある最新の取扱説明書で確認することができます。 ※無線通信によるソフトウェアアップデートはT-Connect契約が必要です。

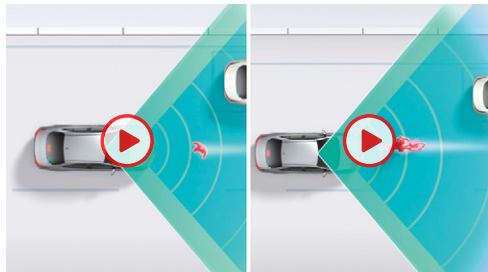
レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の留意事項

■レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。 ■故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。 ■安全性の観点から、ドライバーはステアリングを持ち続ける必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が停止します。 ■例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しないおそれがあります。 ●車線または走路の認識が困難なシーン(悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など) ●タイヤに変化がある時(応急用タイヤ、タイヤチェーン装着時など) ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。 ●車線を見失った時

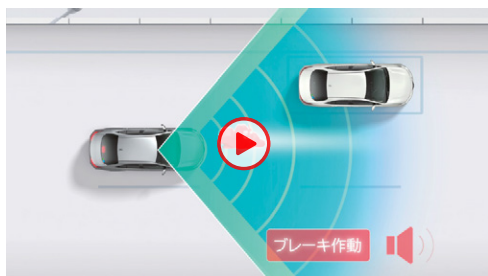
●ドライバーの追加運転操作を検知した時(ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など) など ■レーンディパーチャーアラート[LDA]は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。ただし、レーントレーシングアシスト[LTA]支援中は約50km/h未満でも車線逸脱警報機能が作動します。 ■レーンチェンジアシスト[LCA]は約70km/h～130km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。 ■レーンチェンジアシスト[LCA]はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。 ■レーンチェンジアシスト[LCA]は地図情報をもとに作動します。ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusは、T-Connect・コネクティッドナビが未契約の場合も地図情報を利用できるため、レーンチェンジアシスト[LCA]の継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート[LDA]が作動しない、または安定して作動しない場合があります。 ●急カーブや急勾配を走行する時 ●車線幅が狭い、または変化している時 など ■レーントレーシングアシスト[LTA]が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。 ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト[LCA]が作動しません。 ●ステアリング手放し警告をしている場合 ■例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●周辺車両が大型車(トラック、バス、トレーラーなど)、二輪車などの場合 ●速度差が大きい追い越し、追い越され時 など ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●ステアリング手放し警告をしている場合 など

ぶつからないをサポート。

▶プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー＋単眼カメラ方式)



■直進時の歩行者・自転車運転者検知機能



■直進時の自動二輪車検知機能

直進時の衝突回避・被害軽減をサポート。

■直進時の車両・歩行者検知機能

前方の車両や歩行者(昼夜)、自転車運転者(昼夜)、自動二輪車(昼)をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車運転者に対しては自車が約5～80km/hの速度域で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両や自動二輪車に対しては自車が約5km/h以上で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値は社内測定値。



[自車右折時、直進してくる対向車を検知。]



[自車右左折時、対向方向から横断してきた歩行者や自転車運転者も検知。]

交差点での検知にも対応。

■「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の対向方向から来る横断歩行者・自転車運転者検知機能

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に対向方向から横断してくる歩行者や自転車運転者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点での検知は隣接2レーンまでの対向車に作動領域を拡大しています。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

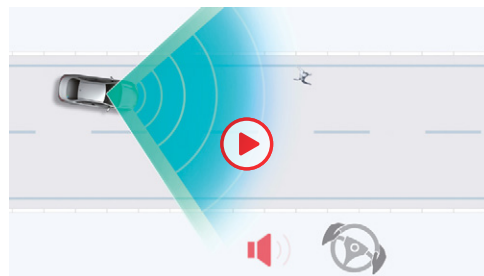
■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



交差点での出会い頭時の検知にも対応。

■「交差点」出会い頭時の車両・自動二輪車検知機能
交差点に進入する際、交差する車両や自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



ドライバーによる回避操舵をきっかけに操舵と車線逸脱抑制をサポート。

■緊急時操舵支援機能

歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があった時、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。

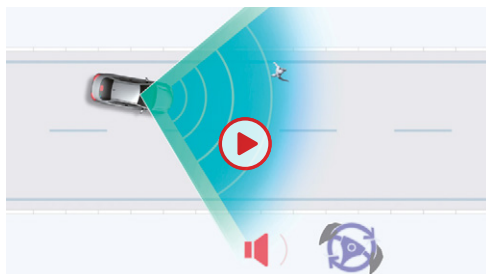


低速時の自車直前にいる歩行者、自転車運転者、車両検知機能により衝突回避・被害軽減をサポート。

■低速時加速抑制機能

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、ハイブリッドシステム出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の代替機能となるシステムではありません。



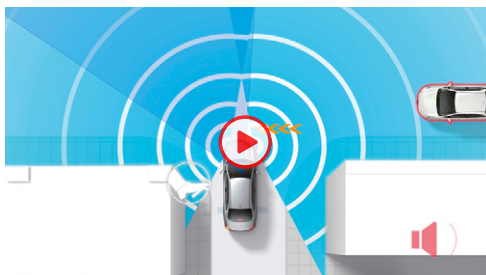
【自車線内の歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車との衝突回避を支援】

操舵回避をサポート。

▶緊急時操舵支援 (アクティブ操舵機能付)

歩行者、自転車運転者、自動二輪車、車両と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがある場合、ドライバーによる操舵がなくてもシステムが弱いブレーキをかけながら操舵を行い、車線内での衝突回避を支援します。

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。

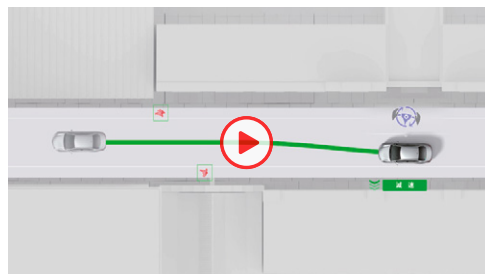


出会い頭の事故防止をサポート。

▶フロントクロストラフィックアラート [FCTA]

交差点に進入する際など、左右から接近する車両を検知。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、ブザーと表示で注意を促します。また、カラーヘッドアップディスプレイに、車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。

■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用にならない場合があります。 ■フロントクロストラフィックアラート [FCTA] はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。



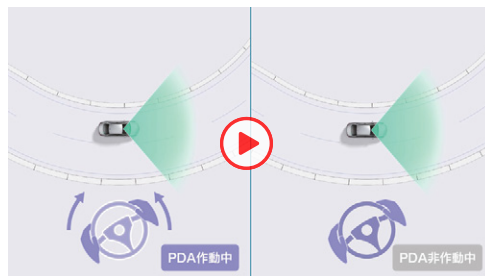
歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する支援 [操舵・減速制御]



先行車・カーブに対する減速支援



右左折時減速支援



車線内走行時常時操舵支援

安全運転をさりげなくサポート。

▶プロアクティブドライビングアシスト [PDA]

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないよう運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。

■歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

■先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

■カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。

■右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFF、ウインカー操作に応じてあらかじめ減速を支援し、右左折時の操作余裕を確保します。

■車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリングの反力を変化させることで、不要な操作の抑制や、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。

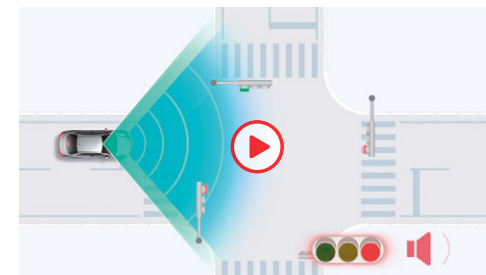
■ PDA: Proactive Driving Assist



標識の見逃し防止をサポート。

▶ロードサインアシスト [RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識をマルチインフォメーションディスプレイに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。



赤信号の告知機能

■赤信号の告知機能

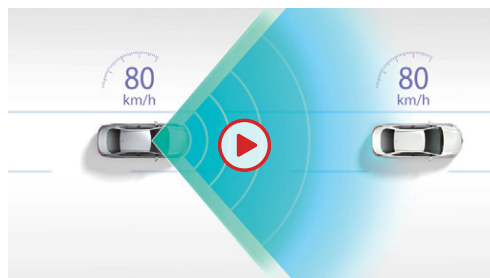
赤信号を認識している場合に、信号を見落として交差点に進入する可能性があるとしてシステムが判定した時には、ディスプレイの点滅表示やブザーにより注意を促します。

■ RSA: Road Sign Assist

■道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ついていくをサポート。

▶レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)



■先行車追従機能

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。

■車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。 ■設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用にならない場合があります。 ■高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

先行車との間にちょうどいい距離が設定できる。

■4段階の車間距離設定

先行車との車間距離設定を4段階とし、より感覚にあった車間距離を実現します。



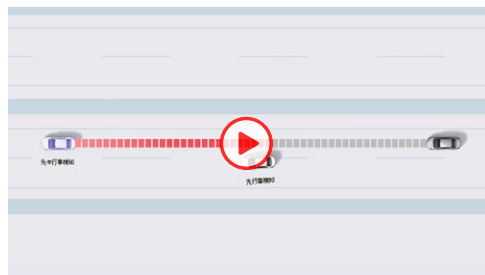
高速域での走行中も、スムーズな車線変更をサポート。

■車線変更時の補助

レーダークルーズコントロール使用中にウィンカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施し、スムーズな追い越しや車線変更を行います。

■イラストは作動イメージです。 ■イラストのカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。

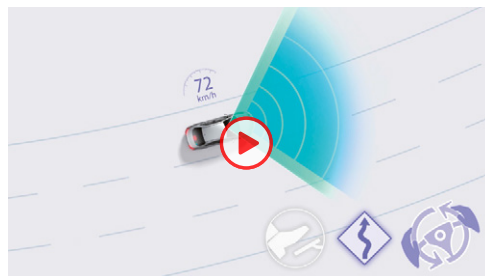
■レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の留意事項については、P26をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P46-47の主要装備一覧表をご覧ください。



高速道路の渋滞走行時など、
運転負荷を大幅に軽減。

■先々行車検知

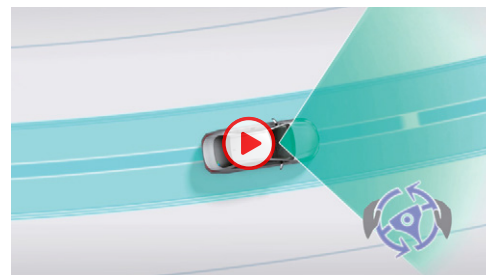
ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより、前方認識範囲を拡大。停止・発進を繰り返すシーンで、先行車や先々行車の認識、進路判定、割り込み車などに対して、優れた認識性能を確保しています。



カーブを検知し、
スムーズに曲がれるように減速。

■カーブ速度抑制機能

レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると必要に応じて速度抑制を実施。より遠方のカーブまで検知して早期に減速を行います。



高速道路のクルージングをサポート。

▶レーントレーシングアシスト[LTA]

車線の中央を走行するために必要なステアリング操作の一部を支援します。

■車線維持支援機能

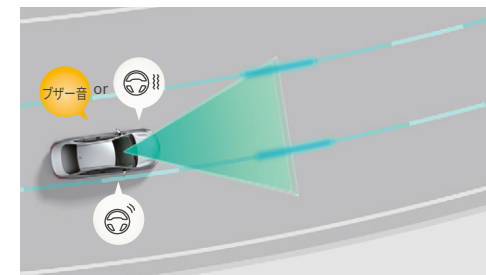
車線が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。カーブ走行性能の向上により、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を変化させる制御を追加。例えば隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。



高速道路の車線変更をサポート。

▶レーンチェンジアシスト[LCA]

高速道路や自動車専用道路（一部を除く）を走行中、レーントレーシングアシスト[LTA]が作動中にドライバーのウィンカー操作を支援開始の合図として、レーンチェンジのための操舵、車線変更先車両監視の支援を行います。また、レーンチェンジ終了後に方向指示灯が自動消灯します。



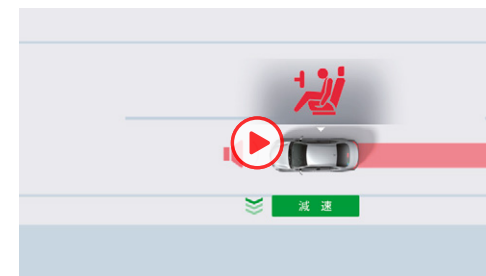
はみ出さないをサポート。

▶レーンディパーチャーアラート[LDA]

車線をはみ出しそうな時は、ディスプレイ表示およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告。ステアリング操作も支援します。

■車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能

車線だけでなく、アスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は、車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。また、方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があるとして判断した場合、車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能が作動し、音声でお知らせします。



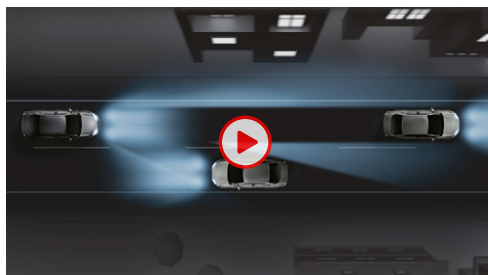
救命・救護をサポート。

▶ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト[LTA]制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、またはアドバンスドドライブ(渋滞時支援)使用中にドライバー異常を検知した場合、音と表示と減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーン・ストップランプで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット®自動通報^{※1}による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

※1. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料(6年目以降有料)です。

■ヘルプネット®はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。 ■ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路(一部を除く)を約50km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。 ■アドバンスドドライブ(渋滞時支援)使用中は50km/h以下で走行している場合であっても、ドライバー異常時対応システムが作動します。 ■ヘルプネット®は株式会社日本緊急通報サービスの登録商標です。

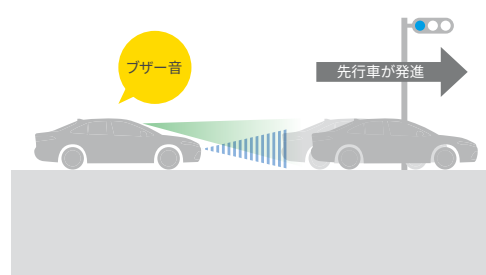


夜間の見やすさをサポート。

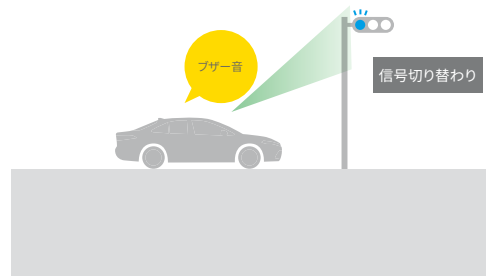
▶アダプティブハイビームシステム[AHS]

LEDの配光範囲を細やかに制御し、先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光するので、ハイビームでの走行頻度がより向上します。

■ AHS:Adaptive High-beam System ■ 自車速度約15km/h以上で作動します。 ■ 道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用にならない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



先行車発進告知



信号切り替わり告知

先行車発進時や信号切り替わり時のうっかり出遅れ防止をサポート。

▶発進遅れ告知機能[TMN]

交差点で信号が赤から青に変わった時や、先行車発進時の「うっかり出遅れ」をブザー＆マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。

■信号切り替わり時の出遅れにも対応

先行車の発進をお知らせする従来の機能に加え、信号が赤から青に変わった時の「うっかり出遅れ」も表示とブザーでお知らせします。

■ TMN:Traffic Movement Notification ■ 右折矢印信号も検知可能です。 ■ シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。 ■ 先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFF および通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)



パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)



パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)



パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

車両周囲の静止物を検知して、衝突被害の軽減に寄与。

▶パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)

▶パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)

アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。アドバンストパーク装着車では、静止物の検知対象を前後進行方向のみならず、側方を加えた車両周囲にまで拡大。アドバンストパークのアシスト中だけでなく、出庫や後退中のような駐車シーンにおいても周囲を監視しながら静止物の接近を表示とブザーで知らせ、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキをかけます。

後方から接近する車両や歩行者を検知し、衝突被害の軽減に寄与。

▶パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)

▶パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

駐車場から後退する際に、パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)は自車の左右後方から接近してくる車両をレーダーで検知。ドアミラー内のインジケータ点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。また、パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は自車後方の歩行者をカメラで検知。ディスプレイオーディオ画面内のアイコン点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。衝突の危険性がある場合は、自動的にブレーキ制御を行うことで接近車両や歩行者との衝突被害軽減を支援します。

■パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)には、パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の検知エリアを含みます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)のレーダーは真後ろの車両を検知できないため、必ずバックモニターと合わせてご使用ください。 <パーキングサポートブレーキを安全にお使いいただく上の注意事項> ■パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありませんが、必ず止まることを約束するものではありません。道路状況、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■安全運転を行う責任は運転者にあります。常に周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。 ■ソナーおよびレーダー、カメラの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周囲の安全を確認しながら運転してください。 ■運転者自身でパーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。 ■パーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は、歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。



インジケータ部

拡大イメージ

車線変更時の危険をお知らせ。

▶ブラインドスポットモニター [BSM]

走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケータが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケータが点滅するとともにブザーが鳴り、より注意を喚起します。

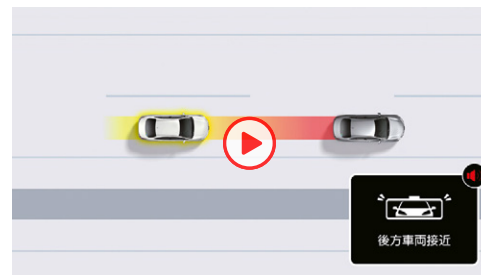


停車・ドアオープン時

降車時の危険をお知らせ。

▶安心降車アシスト [SEA]

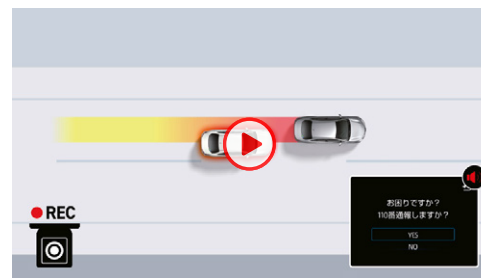
降車時、ブラインドスポットモニター [BSM] のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるとしてシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケータを点灯させ注意を促します。また、ドアを開けようとした場合は、ブザー、ドアミラー内のインジケータの点滅、メーターの表示で乗員に告知します。



後方車両の接近をお知らせ。

▶後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター [BSM] の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、マルチインフォメーションディスプレイ表示や、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。



至近距離の後方車両がいる場合

つながる安心でサポート。

▶周辺車両接近時サポート

(録画機能・通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、マルチインフォメーションディスプレイ表示と音声通知で警察もしくはヘルプネット^{※1}への接続を提案。接続後、対処方法をお伝えします。また、ドライブレコーダー (前後方) にはイベント記録を実施します。状況を自動録画し、専用領域へ保存するので上書きされにくくなります。



追突の可能性を後続車に注意喚起。

▶後方車両への接近警報

後方車両から追突される可能性が高い場合、ハザードランプを高速点滅させて後方車両に注意喚起します。それにより、追突事故の被害軽減に貢献します。

被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献。

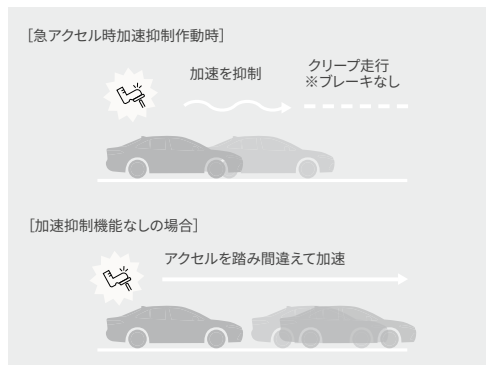
▶セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応)

自車が停車中、追突される可能性が非常に高い場合、自車のブレーキを自動させることで、その後追突された場合に自車両を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。

■BSM: Blind Spot Monitor ■SEA: Safe Exit Assist ■検知対象の目安となる大きさは、ブラインドスポットモニターは小型の二輪車よりも大きな車両となり、安心降車アシストは自転車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケータが点灯する場合があります。 ■天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用にならない場合があります。 ■ブラインドスポットモニター、安心降車アシスト、後方車両接近告知、周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能)、後方車両への接近警報、セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応) はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

※1. T-Connect契約が必要です。初度登録日より5年間無料 (6年目以降有料) です。 ■ヘルプネット[®]はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。 ■ヘルプネット[®]は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。 ■イラストは作動イメージです。

■イラストのカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳細い設定は、P46-47の主要装備一覧表をご覧ください。



障害物がないシーンでも、
ペダル踏み間違い時に加速を抑制。

▶プラスサポート(急アクセル時加速抑制)

[全車に販売店装着オプション]



トヨタ純正用品(販売店装着オプション)
トヨタ自動車(株)の取り扱い商品です。

■詳しくはACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE
CATALOGUEをご覧ください。



パーキングブレーキの作動と解除が簡単に。

▶電動パーキングブレーキ&ブレーキホールド

■電動パーキングブレーキ

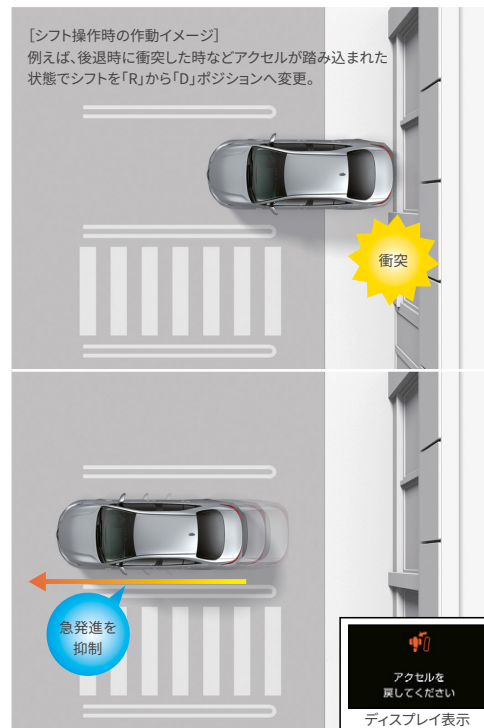
シフトレバーを「P」ポジションに入れると自動で作動し、ブレーキを踏みながら「D」ポジションなど「P」ポジション以外にシフトすると解除されるオート機能付です。オート機能はOFFにすることも可能です。

■ブレーキホールド

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておくことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキを踏んで停車した時にブレーキを保持。アクセルを踏むと解除されます。

■写真はSPORT Z(2.5Lハイブリッド車)。

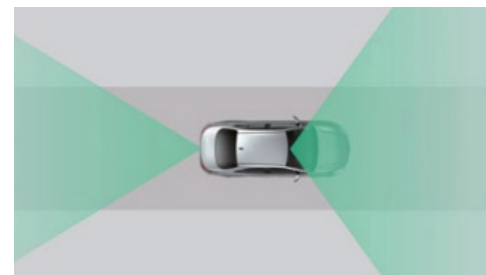
■イラストは作動イメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P46-47の主要装備一覧表をご覧ください。



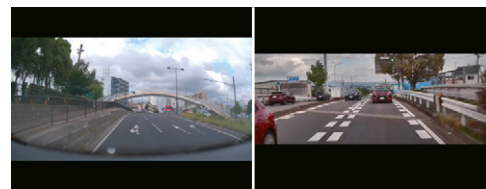
シフト操作を間違えた時や後退時に、
速度を抑制して被害軽減に寄与。

▶ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。例えば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促し、ハイブリッドシステム出力を抑制。また後退時、必要以上にアクセルを踏み込んで速度が上がりすぎるのを防ぐために、ハイブリッドシステム出力を抑えます。



録画範囲イメージ



前方映像イメージ

後方映像イメージ

もしもの時のトラブル回避をサポート。

▶ドライブレコーダー(前後方)

車載カメラの映像を内蔵メモリに録画。別のカメラを後付けすることなく前後映像を記録できます。常時録画だけでなくエアバッグ作動時の自動録画や音声認識による手動録画等、クルマと連携した便利な録画トリガーを採用しました。録画した映像はディスプレイオーディオの大画面ですぐに再生。USBメモリへの転送やWi-Fi経由でスマートフォンへ転送し再生することも可能です*1。録画した映像は録画地点を地図上に表示することもできるので、場所から簡単に再生したい映像を見つけられます。

*1. スマートフォンへの転送・再生にはスマートフォンアプリ「My Drive Recorder Viewer」のインストールが必要です。

■ドライブレコーダー(前後方)は事故の検証に役立つことを目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。■映像が録画されなかった場合や録画されたファイルが破損していた場合による損害、故障や使用によって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。■録画した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、イタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。■詳細については取扱説明書をご覧ください。■機能 画角(水平):前方108°/後方62° 録画画素数:前方200万画素(上下に黒帯が記録されるため、実映像は約180万画素となります。)/後方200万画素(上下に黒帯が記録されるため、実映像は約130万画素となります。) ■画像のカメラ範囲はイメージです。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。



衝突時の被害を軽減するために。

▶SRSエアバッグシステム(運転席・助手席エアバッグ+運転席二エアバッグ+前席サイドエアバッグ+前後席カーテンシールドエアバッグ)

乗員を覆うように広がり衝撃を緩和します。

■SRS:Supplemental Restraint System(乗員保護補助装置) ■SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトをご着用ください。■すべてのSRSエアバッグは、衝突の条件によっては作動しない場合があります。■SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは側面衝突時には衝突側のみ膨らみます。■チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしない、前席にはクラウン専用の純正シートカバー以外は取り付けられないなど、ご注意ください。■項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。



歩行者への衝撃を緩和。

▶ポップアップフード(予防連携機能付)

歩行者との万一の衝突時、フード後方を瞬時に持ち上げフード下の空間を広げることで、歩行者の頭部への衝撃を緩和します。また、プリクラッシュセーフティが歩行者や自転車運転者と衝突する可能性が高いと判断した場合、ポップアップフード作動の準備を行う予防連携機能も備えています。

■衝突の条件によっては作動しない場合があります。必ず取扱説明書をご覧ください。



作動イメージ

カメラ洗浄イメージ

クルマを真上から見るように周囲を確認。

▶パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)

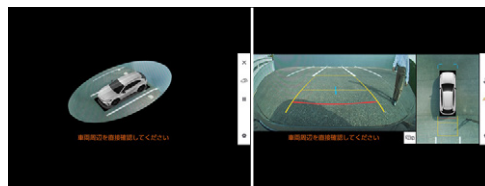
車両を上から見たような映像をディスプレイオーディオ画面に表示。運転席からの目視だけでは見にくい、車両周辺の状況をリアルタイムでしっかり確認できます。さらにクルマを透かして外を見るような映像で周辺を確認できるシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用。パノラミックビューモニター表示中に車両周辺の移動物を検知すると、ブザーと表示により、ドライバーに注意を喚起します。音声操作システムを使えば、メインスイッチを押したり、画面上のスイッチを選択したりする代わりに、声の操作でパノラミックビューを表示させることができます。また、クリアな視界を保つため、バックカメラには洗浄機能が付いています。

■字光式ナンバープレートは装着できません。

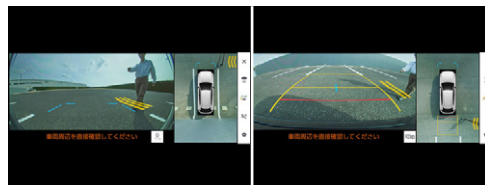
■ユーザー操作によりウォッシュが作動し汚れを落とします。



シースルービュー [Pポジション時]



ムービングビュー [Pポジション時] ワイドバックビュー



パノラミックビュー&ワイドフロントビュー

パノラミックビュー&バックビュー

■シースルービュー

ボディやシートなどを透かして見たような透過表示により、車内から見た映像を表示。大きい画像で、目視できないエリアの周辺確認をサポートします。また、画面スイッチをタッチすることで、見たい箇所静止可能。車両の周りを一周表示するムービングビューと画面スイッチで切り替えできます。



■サイドクリアランスビュー

車両前側を後ろから見たような映像を表示。狭い道でのすれ違いや路肩への幅寄せ時に、車両側方の安全確認をサポートします。



■コーナリングビュー

サイドクリアランスビュー表示中に、旋回時の運転操作に合わせて自動で車両を斜め後方から見たような映像を表示。狭い道で右左折時の安全確認や、車道に出る時の縁石乗り上げ防止をサポートします。



■床下透過機能(アンダーフロアビュー)

パノラミックビュー/サイドクリアランスビュー/コーナリングビュー表示中に、床下透過映像表示機能がONになっていれば車両直下およびタイヤ付近のアンダーフロア映像を表示して駐車やすり抜けをサポートします。



■自動表示する地点の登録機能

あらかじめ地点登録することで、その地点付近に到達した際、自動的にパノラミックビュー&ワイドフロントビューもしくはパノラミックビュー&サイドクリアランスビューを表示させることができます。

※GPSの受信状況によっては地点登録できない、または自動的に表示できない場合があります。



ITS Connectについて
詳しくは動画を
ご覧ください▶



ITS専用周波数で通信し、安全運転をサポート。

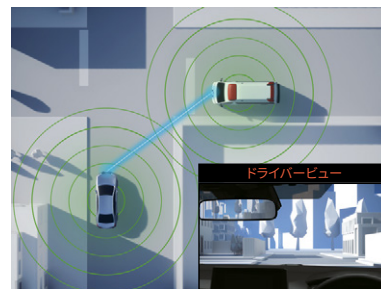
▶ITS^{*1} Connect

クルマに搭載したセンサーでは捉えきれない見通し外のクルマや人の存在、信号情報を、クルマとクルマ、あるいは道路^{*2}とクルマが直接通信して取得し、マルチインフォメーションディスプレイ表示やブザー音でドライバーに知らせることで安全運転を支援します。

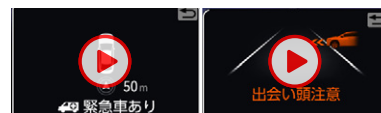
※1. ITS: Intelligent Transport Systems ※2. 路車間通信システムに対応した路側装置は、宮城県・茨城県・埼玉県・東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・広島県・福岡県に設置されています(2023年12月現在)。詳しくは(<https://toyota.jp/technology/safety/itsconnect/>)をご確認ください。[システム全般]本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。あくまでも補助機能です。システムを通信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。[緊急車両存在通知]通信機を搭載していない車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。[通信利用型レーダークルーズコントロール]先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。[右折時注意喚起(路車間通信システム)]路側装置が設置された交差点であっても、路側装置(感知器)の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。以下のような場合、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。●対向車や歩行者が路側装置(感知器)の検出範囲外に存在している場合。●路側装置(感知器)が、車両の特徴や環境条件、経年変化等によって、車両の未検知や誤検知を起こす場合。

■「ITS Connect」は、ITS Connect推進協議会の登録商標です。

クルマとクルマがつながる 車間通信システム



緊急車両存在通知



■緊急車両存在通知

■出会い頭注意喚起



■通信利用型レーダークルーズコントロール

■右折時注意喚起

1 緊急車両存在通知

サイレンを鳴らしている緊急車両(救急車)が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。

2 出会い頭注意喚起

交差点で一旦停止時、クルマ同士の直接通信で左右から接近する死角の車両を検知。接近している車両がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に交差点に進入できるよう支援します。

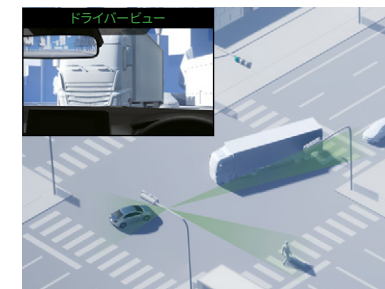
3 通信利用型レーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロールで先行車に追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車間通信により取得した先行車の加減速情報にすばやく反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

4 右折時注意喚起

交差点右折時、クルマ同士の直接通信で死角の対向車を検知。接近している対向車がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

道路^{*2}とクルマがつながる 路車間通信システム



右折時注意喚起



■右折時注意喚起

■赤信号注意喚起



■信号待ち発進準備案内

5 右折時注意喚起

交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

6 赤信号注意喚起

道路側の路側装置より信号(色)情報を取得。赤信号交差点に近づいてもアクセルペダルを踏み続け、ドライバーが赤信号を見落としている可能性がある場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に停止できるよう支援します。

7 信号待ち発進準備案内

赤信号で停車した時、赤信号の待ち時間の目安を表示します。バー表示がグレーになった後、まもなく信号が変わります。

CONNECTED

コネクティッド

クルマとつながる快適を。

運転中はもちろん、車外にいるときでも。クルマと情報をつなぐコネクティッドがあれば、快適・安心・スマートな移動が日常になる。



12.3インチHDディスプレイ



センター通信型コネクティッドナビ対応に車載ナビ機能をプラスした、高精細HDディスプレイオーディオ。

▶ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus

トヨタスマートセンターと連携するセンター通信型コネクティッドナビの対応に加え、通信が途切れて万一保持する地図情報の外に出てしまった場合でも、続けてナビ機能が利用できる、車載ナビ機能も搭載。^{*1}高精細HDディスプレイが鮮明な地図描画と美しい映像を映し出します。

対応T-Connectサービスプラン

T-Connect スタンダード(22)



話しかけるだけでクルマが応えます。

▶エージェント

T-Connect スタンダード(22)

[コネクティッドナビ(車載ナビ有)^{*2}とセット]
スイッチ操作は不要、あなたの声でクルマが応えます。「Hey, トヨタ」と話しかけるだけで、エージェントが起動して目的地検索や天気予報などの情報をご提供します。また、エアコンの温度調整や窓の開閉など、車両の操作も可能。声によるさまざまなご要望にエージェントがお応えします。

※一部機能は、T-Connect やコネクティッドナビ(車載ナビ有) 契約の有無に関わらずご利用いただけます。

※「Hey,トヨタ」の起動ワードは、設定から変更することができます。

Tconnect

コネクティッドナビ



通信を使って
トヨタスマートセンター内の
最新データを活用する
センター通信型ナビに対応。

- ・センターから取得する新しい道路と施設を地図表示
- ・リアルタイムの交通情報や新しい施設情報を活用したルート案内



これまでのカーナビ



- ・カーナビ本体に収録されている情報を活用した地図表示とルート案内

トヨタスマートセンターの新しい情報を活用する通信型ナビが5年間無料(6年目以降有料)^{*2}でご利用いただけます。

▶コネクティッドナビ(車載ナビ有)^{*1}

T-Connect スタンダード(22)

有料オプション

T-Connectの契約でセンター通信型のナビゲーション「コネクティッドナビ(車載ナビ有)」が5年間無料^{*2}でご利用いただけます。既に収録されているナビ情報を活用するこれまでのカーナビとは異なり、通信によってセンターから取得する新しい情報(地図・施設・交通情報)を活用した目的地検索・ルート設定が可能^{*3}です。また、オンラインによるリアルタイムかつ豊富な情報を活用することができます。例えば、飲食店検索では口コミ点数を検索結果の一覧や地図上に表示、施設情報ではその店の営業時間や定休日を確認することができます。また、駐車場検索では、駐車料金や空き状況を地図上に表示するなど、目的地の選択に役立つ幅広い情報をご提供します。



飲食店検索(口コミ点数/営業時間、定休日など情報表示)



駐車場検索(満空/時間帯料金など情報表示)

クルマがWi-Fiスポットになります。

▶車内Wi-Fi

T-Connect スタンダード(22)

有料オプション

クルマがWi-Fiスポットとなって、車内でデータ通信が可能になります。ご家族やお友達、同乗者のスマートフォンやタブレットを接続することで、データ通信を使用量無制限でお楽しみいただけます。さらに大画面の車載ディスプレイでWebサイトを閲覧できます。

※Wi-Fi*接続機器は5台まで同時接続可能です。

※直近3日間(当日は含みません)で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。

※車内Wi-FiとApple CarPlayのワイヤレス接続は同時利用できません。

※1. 詳しくは、P37「コネクティッドナビご利用条件」をご確認ください。 ※2. コネクティッドナビ(車載ナビ有)のご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要となります。初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 ※3. コネクティッドナビ(車載ナビ有)は、専用通信機(DCM)が正常に通信できる環境の場合にご利用いただけます。 ■画面はハメ込み合成です。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたAppleの商標です。 ■T-Connectサービスの詳しい設定は、P40「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P41「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P46-47の主要装備一覧表をご覧ください。

■ ディスプレイオーディオ基本機能

●

標準機能

▲

オプションサービス(有料)

▲

販売店装着オプション

	ナビゲーション		オーディオ&ビジュアル					スマートフォン連携		
	コネクティッドナビ*1	車載ナビ	AM/FM チューナー (ワイドFM対応)	フルセグ TV視聴	Bluetooth® (ハンズフリー ・オーディオ)	USB入力 (動画・音楽再生 ／給電)	HDMI入力*3	Apple CarPlay対応 (ワイヤレス対応)	Android Auto™対応	Miracast® 対応*4
ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	▲ 5年間無料*2	●	●	●	●	●	▲	●	●	●

■ コネクティッドナビご利用条件

	初度登録日～5年間	6年目以降～	
	コネクティッドナビ*1を無料*2で ご利用いただけます。	T-Connect契約(330円/月)の継続および、コネク ティッドナビ(車載ナビ有)有料オプション(880円/ 月)のご契約	コネクティッドナビ(車載ナビ有)の 契約 なし
ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	 トヨタスマート センター  コネクティッド ナビ対応 +  + 車載ナビ機能 DCM+ディスプレイオーディオ <通信圏外エリアや通信障害時等の場合> 車載ナビを使ったナビ機能を利用します。		車載ナビ機能が ご利用可能です。

*1. コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要となります。
 *2. 初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。
 *3. 機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。
 *4. Androidスマートフォン/タブレットが対象です。対応する機種は限られます。動作確認済み機種は、<https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html>)でご確認ください。ただし、本機での動作を保証するものではありません。
 *5. Apple CarPlayをサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>)でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。
 *6. スマートフォンの接続には、データ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。
 *7. Android Auto™をサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、<https://www.android.com/auto/>)でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。
 *8. Apple CarPlayのワイヤレス接続と車内Wi-Fiとは併用できません。車内Wi-Fiをお使いの場合は、Apple CarPlayをケーブル接続にてご利用ください。

■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
 ■Android Auto™は、Google LLCの商標です。
 ■Bluetooth®は、Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。
 ■Wi-Fi®,Miracast®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
 ■HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標です。



Apple CarPlay*5*6
対応スマートフォン:iPhone



スマートフォン連携について詳しくはこちら



Android Auto™ *6*7
対応スマートフォン:
Android

ディスプレイ上でスマートフォンのアプリがご利用いただけます。

▶スマートフォン連携
(Apple CarPlay / Android Auto™)
 スマートフォンをUSBケーブルで接続*6 (Apple CarPlayはワイヤレスにも対応)*8するとディスプレイに操作可能なスマートフォンアプリが表示されます。音楽やマップ、電話やメッセージなど、使い慣れたスマートフォンアプリを大画面のディスプレイで操作、ご利用いただけます。

スマートフォンがクルマとつながる。

T-Connect*¹がカーライフに新たな快適をお届けします。



スマートフォンがクルマといつでもつながる。

▶T-Connect スマートフォン連携

クルマがセンターとつながり、安心・安全・快適なカーライフをご提供するT-Connect。クルマのご利用はもちろん、離れた場所からスマートフォンを使ってクルマの状態を確認、操作できるリモートサービスに加え、新たなコネクティッドサービスでもっと快適なカーライフをお届けします。



大事な予定に遅れないようにサポート。

▶スケジュール連携

スマートフォンアプリ「moviLink」*²を介して、普段お使いのスケジュールアプリ*³とクルマが連携。カレンダーにいつも通りに予定と場所を登録し、moviLinkを開くと、自動で予定の場所までの移動時間（おでかけプラン）を作成してくれます。出発時刻が近づいてくると、自動で道路の混雑状況を確認して最新の出発時刻を教えてください。機能や、おでかけプランを車載ナビと連携することで簡単に目的地を設定できる機能*⁴などをご用意。スムーズな移動をサポートします。

◆「moviLink」はトヨタ自動車（株）の登録商標です。



あなたのスマートフォンがクルマのキーになります。

▶デジタルキー*⁵*⁶

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

スマートフォンに専用アプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンをクルマのキーとして使用できます。*⁷アプリの画面を操作してロック/アンロックが可能になることに加え、アプリを起動したスマートフォンを携帯していれば、画面操作なしでロック/アンロック・クルマの始動をすることも可能です。*⁸
[全車にメーカーオプション]

※ご利用には、新車ご注文時にデジタルキー（メーカーオプション）のご購入が必要となります。 ※デジタルキーが利用できない状況に備えて、常にクルマのキーも携帯いただくことを推奨いたします。



<利用条件>

- ・T-Connect契約
- ・「TOYOTAアカウント」取得
- ・「デジタルキー」の装備
- ・オプションサービス「デジタルキー」の契約（初度登録日から3年間無料、4年目以降有料）
- ・スマートフォンアプリ「デジタルキー」をインストール



※デジタルキー対応のスマートフォンは限られます。動作確認済みスマートフォンはこちらからご確認ください。



事故や急病時、
あおり運転で困った時でも安心です。

▶ヘルプネット®（エアバッグ連動タイプ）*⁹

T-Connect スタンダード(22)

急な体調不良時も、ヘルプネットボタンを押すだけでヘルプネットセンターのオペレーターにつながります。今いる場所がどこか分からなくても、車両位置情報に基づいて迅速に緊急車両を手配。さらに、あおり運転などのトラブルの時にも状況に応じて警察へ通報します。また、エアバッグ作動時には自動でオペレーターに接続。ドクターヘリ等の早期出勤判断*¹⁰を行うD-Call Net®にも対応しています。

■ ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。
■ D-Call Net®は認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク（HEM-Net）の登録商標です。



24時間365日、
いつでも専任のオペレーターが対応します。

▶オペレーターサービス*¹¹

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

行きたい場所や知りたい情報を伝えるだけで、オペレーターがお客様に代わって検索し、ナビの目的地設定も行います。人ならではのきめ細かく柔軟な対応でご希望に沿ったサポート*¹²をいたします。



※イメージです。

警告灯が出たら、すぐにアドバイスをお伝えします。

▶eケア（走行アドバイス）*¹³*¹⁴*¹⁵

T-Connect スタンダード(22)

警告灯が点灯した場合、ディスプレイ画面よりeケアコールセンターに接続が可能です。このまま走行を続けられるか不安な状況に、車両情報をもとにeケアコールセンターが24時間365日、適切な対処方法をアドバイスいたします。また対応内容は、あらかじめ登録しているトヨタ販売店（リモートメンテナンス店）にも連携され、点検や修理などをご案内させていただく場合があります。*¹⁶

*1. T-Connectのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と「TOYOTAアカウント」の取得が必要となります。また初度登録日から5年間無料（6年目以降有料）となります。 *2. スマートフォンアプリ「moviLink」のインストールが必要です。スケジュール連携機能のご利用には、「TOYOTAアカウント」の取得が必要です。 *3. Google カレンダー、iOS カレンダー、TimeTree カレンダー、Outlookカレンダーが対象となります。 *4. 車載ナビのおでかけプラン連携のご利用にはT-Connect スタンダード(22)の契約とコネクティッドナビ（車載ナビ有）のオプションサービスに加入が必要となります（初度登録日から5年間無料。6年目以降有料）。また、「MyTOYOTA+」でのドライバー登録が必要です。 *5. ご利用にはT-Connect契約、「TOYOTAアカウント」の取得が必要です。また本機能のご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーをご購入の上、デジタルキーのオプションサービス＜初度登録日から3年間無料、4年目以降有料＞に加入が必要となります。 *6. デジタルキーのご利用にあたって、操作方法および注意事項につきましてはデジタルキーWebサイトをご確認ください。（https://toyota.jp/digital_key） *7. デジタルキーの操作は、スマートキーで動作するすべての機能には対応していません。 *8. 最大4台の車両のデジタルキーを1台のスマートフォンに登録可能（但しお使いの機種によっては車両に4台同時接続できない場合があります）。また1台の車両に対し、最大6本（オーナーキー1本、シェアキー5本）のデジタルキーが発行できます。 *9. ご利用には手動保守点検が必要です。 *10. ドクターヘリは、必ず出勤するものではありません。 *11. オペレーターサービスのご利用には、コネクティッドナビ（車載ナビ有）の契約が必要となります。コネクティッドナビ（車載ナビ有）は初度登録日から5年間無料（6年目以降有料）となります。 *12. ご期待に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。 *13. サービスのご利用にはリモートメンテナンス店の登録が必要です。また、利用開始操作の翌日よりご利用いただけます。詳しくは、販売店におたずねください。 *14. 販売店での対応は営業時間内に限ります。 *15. 車両にOBD（On-Board Diagnostics）II 通信を行う機器を接続している場合、正しくサービスが行えない場合があります。 *16. すべての警告灯点灯時に実施するものではありません。走行に支障が出る可能性が高いものに限りです。



My TOYOTA+アプリ *1*2

専用スマートフォンアプリ

「My TOYOTA+」を使ってT-Connect^{*2}のサービスがご利用いただけます。

▶ My TOYOTA+

T-Connectスタンダード(22)

クルマの近くにいても、スマートフォンから簡単にクルマの状態や走行データを確認。クルマの施錠確認やエアコン操作も可能です。さらにドアのこじ開けなど異常をお知らせ。離れた場所から大切なクルマを守ります。



My TOYOTA+



<インストール>

<利用条件>

- T-Connect契約
- 「TOYOTAアカウント」取得

充電・給電状況の確認やリモート操作ができます。

▶ 充電・給電情報

※プラグインハイブリッド車のみ。

T-Connectスタンダード(22)

クルマの充電状況の確認、電池残量や航続可能距離などをチェックできます。次回予約の変更や、遠隔操作で「今すぐ充電」することも可能。外部給電中には、400W消費時の給電可能時間も表示できます。

スマートフォンで離れた場所からクルマの状況がわかります。

▶マイカーサーチ

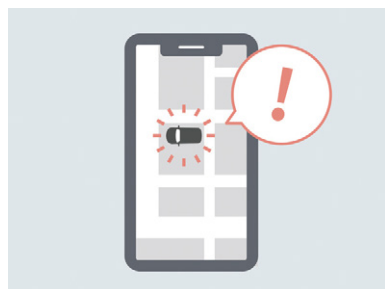
T-Connectスタンダード(22)

ドアロックの施錠忘れやハザードランプの消し忘れなど、離れた場所から「My TOYOTA+」で確認、操作が可能です。また、ドアのこじ開けなどオートアラームの作動やクルマの始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール^{*3}にすみやかにお知らせします。



リモート確認/ リモート操作

ドアロックやウィンドウの開閉、ハザードランプ点灯状態などを「My TOYOTA+」から確認できます。また、状況に応じてドアロックやハザードランプの消灯を操作できます。



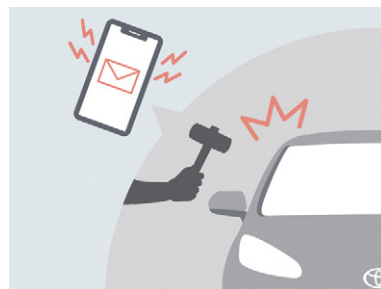
カーファインダー

クルマの駐車位置を「My TOYOTA+」の表示で確認できます。さらにハザードランプを点滅させることもできます。



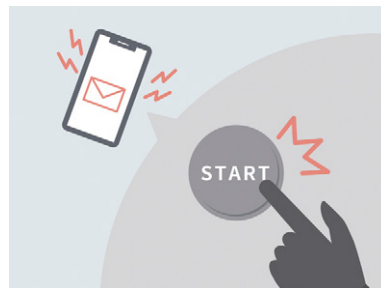
うっかり通知

ドアロックやウィンドウの開め忘れ、ハザードランプの消し忘れなど、操作忘れを検知すると「My TOYOTA+」やメール^{*3}にお知らせします。



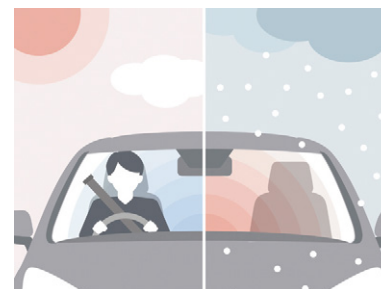
アラーム通知

ドアのこじ開けなどによるオートアラーム作動を検知すると「My TOYOTA+」やメール^{*3}にお知らせします。



マイカー始動通知

クルマの異常な始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール^{*3}にお知らせします。



乗り込む前に車内を快適温度にします。

▶リモートエアコン^{*4*5*6*7}

※プラグインハイブリッド車のみ。

T-Connectスタンダード(22)

離れた場所からエアコンを操作。1℃単位の温度設定に加えてシートヒーターやステアリングヒーターとの連動も可能です。また凍結したガラスの霜取りや、くもりを乗車前に解消することができます。

▶リモートスタート(アプリ)^{*4*5*6*7}

※ハイブリッド車のみ。

T-Connectスタンダード(22)

有料オプション

「My TOYOTA+」の操作で、離れた場所からクルマのエアコンを起動。1℃単位の温度設定が可能で、季節を問わずいつでも快適な温度の車内に乗り込むことができます。また、フロントデフロスターやリヤウィンドウデフォグガーとの連動で、雪のシーズンなど、凍結したガラスの対応にも役立ちます。

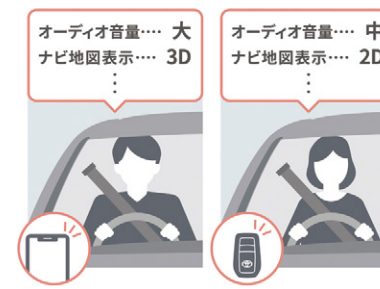
※販売店装着オプションのリモートスタートを装着している場合はご利用いただけません。

クルマの健康状態を確認できます。

▶eケア(ヘルスチェックレポート)

T-Connectスタンダード(22)

おでかけ前にエンジンオイル量やスマートキーの電池残量などを「My TOYOTA+」で確認することができます。



スマートキーなどでドライバーを認識、登録した設定に切り替えます。

▶マイセッティング^{*8}

T-Connectスタンダード(22)

ご家族でクルマをシェアする時など、個々のよく使うオーディオやナビの地図表示など運転する方のお好みの車両設定を記録。乗車の際、事前に登録したスマートキーやスマートフォン^{*9}で運転者を認識し、ドライバーそれぞれの最適な車内環境に自動で設定します。

日々のドライブの記録を確認できます。

▶マイカーログ

T-Connectスタンダード(22)

ドライブで走った距離や燃費などのトリップ情報を「My TOYOTA+」で確認することができます。

*1. スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」のインストールが必要です。 *2. ご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と「TOYOTAアカウント」の取得が必要となります。また初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *3. 事前にサポートアドレス(メールアドレス)の登録が必要です。 *4. 一般公道や閉め切った場所での使用はおやめください。 *5. 起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。 *6. 車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により、罰則を受けることがありますのでご注意ください。(ご購入の際は地方自治体の条例などをご確認ください。) *7. 使用時には周囲の安全を十分に確認の上ご使用ください。 *8. 「My TOYOTA+」で初期設定が必要です。 *9. スマートフォンによるドライバー認識は、前回クルマに乗車したドライバーのスマートフォンが接続された時のみ自動で認識します。

サービス主要機能一覧

●:設定 ×:設定なし

T-Connect		
ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus		
プラグインハイブリッド車		ハイブリッド車
T-Connectサービスプラン*1	T-Connect スタンダード(22)	T-Connect スタンダード(22)
ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)	●	●
eケア(走行アドバイス)	●	●
コネクティッドナビ*1	●コネクティッドナビ(車載ナビ有)*2	●コネクティッドナビ(車載ナビ有)*2
エージェント<音声対話サービス(起動ワード対応)>	●	●
車内Wi-Fi	●	●
Webサイトの閲覧*3	●	●
デジタルキー*4<専用スマートフォンアプリ対応>	●	●
オペレーターサービス *5	●	●
スケジュール連携/ディスプレイオーディオとの連携	●	●
My TOYOTA+ <専用スマートフォンアプリ>	●	●
マイカーサーチ	リモート確認/リモート操作	●
	カーファインダー	●
	うっかり通知	●
	アラーム通知	●
	マイカー始動通知	●
マイセッティング	●	●
eケア(ヘルスチェックレポート)	●	●
マイカーログ	●	●
リモートスタート(アプリ) ※ハイブリッド車のみ。	×	●
リモートエアコン※プラグインハイブリッド車のみ。	●	×
充電・給電情報※プラグインハイブリッド車のみ。	●	×

*1. 初度登録日から5年間無料でご利用いただけます(6年目以降有料)。 *2. 無料利用期間終了後に契約されない場合でも車載ナビ機能をご利用いただけます。 *3. 車載ディスプレイでWebサイトの閲覧表示が可能です。 *4. 本機能のご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーをご購入の上、デジタルキーのオプションサービス<初度登録日から3年間無料(4年目以降有料)>に加入が必要となります。 *5. コネクティッドナビ(車載ナビ有)ご利用時のみ、お申込みいただけます。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

サービスご利用料金

※価格はすべて消費税を含む価格です。

		新車登録	1年	2年	3年	4年	5年	6年
T-Connect 基本サービス*1		T-Connect スタンダード(22)						
		初度登録日から 5年間 無料						6年目以降 330円/月
●コネクティッドナビ(車載ナビ有)*1*2		初度登録日から 5年間 無料						6年目以降 880円/月
●デジタルキー*3		初度登録日から 3年間 無料				4年目以降 550円/月		
【新車ご注文時お申込み限定】 ●リモートスタート(アプリ)・オペレーターサービス 5年パック / 3年パック*4*5 ※ハイブリッド車のみ。		5年パック	初度登録日から5年 30,250円/5年間				オペレーターサービス 330円/月 リモートスタート(アプリ) 220円/月	
		3年パック	初度登録日から3年 18,150円/3年間				オペレーターサービス 330円/月 リモートスタート(アプリ) 220円/月	
【新車ご注文時お申込み限定】 ●オペレーターサービス 5年パック / 3年パック*5*6 ※プラグインハイブリッド車のみ。		5年パック	初度登録日から5年 18,150円/5年間				オペレーターサービス 330円/月	
		3年パック	初度登録日から3年 10,890円/3年間				オペレーターサービス 330円/月	
●リモートスタート(アプリ)*7 ※ハイブリッド車のみ。		月額プラン 220円/月						
●オペレーターサービス*5*7		月額プラン 330円/月						
●車内Wi-Fi		月額プラン 1,650円/月						

*1. 初度登録日から5年間無料でご利用いただけます(6年目以降有料)。
 *2. 無料利用期間終了後に契約されない場合でも車載ナビ機能をご利用いただけます。
 *3. 本機能のご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーをご購入の上、デジタルキーのオプションサービス<初度登録日から3年間無料(4年目以降有料)>に加入が必要となります。
 *4. 新車ご注文時限定のリモートスタート(アプリ)とオペレーターサービスをセットにした長期パックをご用意しています。
 *5. コネクティッドナビ(車載ナビ有)ご利用時のみ、お申込みいただけます。
 *6. 新車ご注文時限定のオペレーターサービスの長期パックをご用意しています。
 *7. リモートスタート(アプリ)、オペレーターサービスの月額プランは、納車後お申込みいただけます。
 ■T-Connectは、T-Connect WEB申込サイト(手数料無料)か、トヨタ販売店でお申込みいただけます。トヨタ販売店でお申込みの際は、別途手数料をいただく場合があります。手数料は販売店により異なりますので、詳しくは各販売店にご確認ください。
 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

WIDE SELECTION

価格・グレード・カラー





SPORT RS



ブラック&センシユアルレッド

プラグインハイブリッド車		全長	4,720mm
5人乗り		全幅	1,880mm
E-Four		全高	1,570mm
メーカー希望 小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	7,650,000 円 (6,954,545 円)	燃費	WLTCモード 20.3km/L
北海道地区メーカー希望 小売価格 ^{*2} (消費税抜き)	7,672,000 円 (6,974,545 円)	総排気量	2.487L
		システム 最高出力 ^{*3}	225kW (306PS)

Photo(スタイリング・インテリア):SPORT RS(2.5Lプラグインハイブリッド車)。ボディカラーのブラック<22T>×エモーションナルレッドIII<3U9>[2ZR]<99,000円>はメーカーオプション。内装色はブラック&センシユアルレッド。*1. 沖縄地区は価格が異なります。*2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。*3. エンジンとモーターにより、動力性能として発揮できる出力。社内算定値。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)>'23年12月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P49記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率や充電電力使用時走行距離、交流電力量消費率および電力消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。 ■本諸元のモード走行における表示は、“WLTCモード”です。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。 ■PHEV: プラグインハイブリッド車



SPORT Z



ブラック



サンドブラウン

	ハイブリッド車	全長	4,720mm
	5人乗り	全幅	1,880mm
	E-Four	全高	1,565mm
メーカー希望 小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	5,900,000 円 (5,363,636 円)	燃費	WLTCモード 21.3km/L
北海道地区メーカー希望 小売価格 ^{*2} (消費税抜き)	5,922,000 円 (5,383,636 円)	総排気量	2.487L
		システム 最高出力 ^{*3}	172kW (234PS)

Photo(スタイリング):SPORT Z(2.5L/ハイブリッド車)。ボディカラーはアッシュ(1M2)。 Photo(インテリア上):SPORT Z(2.5L/ハイブリッド車)。内装色はブラック。 Photo(インテリア下):SPORT Z(2.5L/ハイブリッド車)。内装色のサンドブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。*1. 沖縄地区は価格が異なります。*2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。*3. エンジンとモーターにより、動力性能として発揮できる出力。社内算定値。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)>'23年12月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤバンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P49記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。 ■HEV:ハイブリッド車。

ボディカラー（バイトーン）

ボディカラー（モノトーン）



ブラック〈227〉×プレシャスホワイトパール〈090〉[2XW] *1



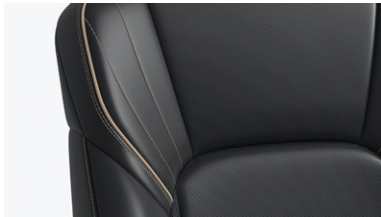
ブラック〈227〉×アッシュ〈1M2〉[2ZQ] *2



プレシャスホワイトパール〈090〉*2



アッシュ〈1M2〉



内装色：ブラック シート表皮：本革



ブラック〈227〉×エモーションナルレッドIII〈3U9〉[2ZR] *1



ブラック〈227〉×プレシャスブロンズ〈4Y6〉[2XZ] *1



ブラック〈202〉



エモーションナルレッドIII〈3U9〉*2



内装色：サンドブラウン シート表皮：本革



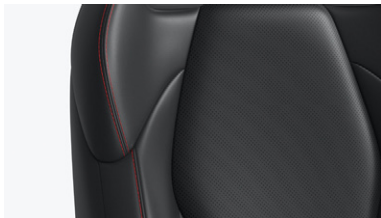
ブラック〈227〉×マスタード〈5C5〉[2ZS] *2



プレシャスブロンズ〈4Y6〉*2



マスタード〈5C5〉



内装色：ブラック&センシュアルレッド
シート表皮：スポーツレザー（本革）

*1. ブラック〈227〉×プレシャスホワイトパール〈090〉[2XW]、ブラック〈227〉×エモーションナルレッドIII〈3U9〉[2ZR]、ブラック〈227〉×プレシャスブロンズ〈4Y6〉[2XZ]はメーカーオプション<99,000円(消費税抜き90,000円)>となります。 *2. ブラック〈227〉×アッシュ〈1M2〉[2ZQ]、ブラック〈227〉×マスタード〈5C5〉[2ZS]、プレシャスホワイトパール〈090〉、エモーションナルレッドIII〈3U9〉、プレシャスブロンズ〈4Y6〉はメーカーオプション<55,000円(消費税抜き50,000円)>となります。 ■価格はメーカー希望小売価格<消費税10%込み>'23年12月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■「メーカーオプション」「設定あり」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■ボディカラーおよび内装色は撮影の条件や、ご覧になる印刷物または画面で実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境（屋内外、光の角度等）により、ボディカラーや内装色の見え方は異なります。

内外配色一覧表

標準設定		設定あり（ご注文時にご指定ください）			
シート表皮		SPORT RS		SPORT Z	
内装色		スポーツレザー（本革）		本革	
		ブラック&センシュアルレッド		ブラック	サンドブラウン
ボディカラー （バイトーン）	ブラック〈227〉×プレシャスホワイトパール〈090〉[2XW] *1				
	ブラック〈227〉×アッシュ〈1M2〉[2ZQ] *2				
	ブラック〈227〉×エモーションナルレッドIII〈3U9〉[2ZR] *1				
	ブラック〈227〉×プレシャスブロンズ〈4Y6〉[2XZ] *1				
	ブラック〈227〉×マスタード〈5C5〉[2ZS] *2				
ボディカラー （モノトーン）	プレシャスホワイトパール〈090〉 *2				
	アッシュ〈1M2〉				
	ブラック〈202〉				
	エモーションナルレッドIII〈3U9〉 *2				
	プレシャスブロンズ〈4Y6〉 *2				
	マスタード〈5C5〉				

		掲載 ↓ シ	SPORT RS	SPORT Z
			2.5Lプラグイン ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車
予 防 安 全	ドライブレコーダー（前後方）	32・48		
	ブラスサポート（急アクセル時加速抑制）	32		
	ITS Connect	34		
駐 車・ 走 行 支 援	トヨタチームメイト	24・30		
		25		
	ドライバモニターカメラ	25		
	パーキングサポートブレーキ（後方歩行者）	30		
	パノラミックビューモニター（床下透過表示機能付）	33		
	Bi-Beam LEDヘッドランプ（オートレベリング機能付）+ LEDクリアランスランプ（おむかえ照明機能付）/ LEDデイルイト+LEDフロントターンランプ+ヘッドランプクリーナー	8		
	LEDリヤフォグランプ	8		
	LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンドアミラー（ヒーター付/運転席側ワイドビュー）+ リバース連動機能&足元照明+パノラミックビューモニターカメラ（赤外線投光器付）	—		
	デジタルインナーミラー	11		
	カメラ洗浄機能（パノラミックビューモニター用バックカメラ）	33		
全車標準装備 ●車両接近通報装置 ●SRSEエアバッグシステム（運転席・助手席エアバッグ+運転席ニーエアバッグ+前席サイドエアバッグ+前後席カーテンシールドエアバッグ） ●ボアアップフード（予防連動機能付）*12 ●LEDリヤコンビネーションランプ ●緊急ブレーキシグナル ●ドライブスタートコントロール ●ヒルスタートアシストコントロール ●コンフォイト（ライト自動点灯・消灯システム/ランプオートカットシステム） ●ELR付3点式フロントシートベルト（プリテンショナー&フォースリミッター機構&テンションリデューサー&予防連動機能付） ●ELR付3点式リヤシートベルト（左右席プリテンショナー&フォースリミッター機構&予防連動機能付） ●アジャスタブルシートベルトアンカー（運転席・助手席） ●全席シートベルト未着用警告灯（点滅式）+リマインダー（警告音） ●汎用ISOFIX対応チャイルドシート固定専用ハーネットタッチデッドロック（後左右席）*14 ●チャイルドプロテクター（リヤドア） ●LEDハイウエストストップランプ ●LEDライセンスプレートランプ ●UVカット機能付ウインドシールドグリーンガラス（含合わせ・遮音ガラス） ●フロントドアグリーンガラス（スーパーUVカット&IRカット&撥水機能付） ●UVカット機能付プライバシーガラス（リヤドア・リヤクォーター・バックドア） ●雨漏感応式フロントオートワイパー ●ウォッシャー連動間欠リワイパー ●リヤウインドウデフォグガー など				
操作性				
ス テ ア リ ン グ シ ス テ ム	3本スポークステアリングホイール+ステアリングヒーター+タッチセンサー付	12・48	ディンプル加工本革巻き	本革巻き
		48	ブラック	ウォームステイール
	ステアリング加飾	48	レッド	ダークグレーメタリック
		48	レッド/かがり縫い	ライトグレー
	シフトノブ	48	ディンプル加工本革	本革
		48	ピアノブラック	ウォームステイール
	エレクトロシフトマチック	10		
		10		
ド ア	スマートエントリー（フロントドア&バックドア）& スタートシステム（スマートキー×2）*15	12		
		12		
	デジタルキー	38	33,000円（消費税抜き30,000円）	
	ハンズフリーパワーバックドア（積み込み防止機能・停止位置メモリー機能付）	13		
全車標準装備 ●12.3インチTFTカラーメーター+マルチインフォメーションディスプレイ（メーター照度コントロール付） ●カラーヘッドアップディスプレイ ●ハイブリッドシステムインジカルクロック ●ソフトボジションインジケーター ●電動チルト&テレスコピックステアリング（オートチルトアップ&リターン機能付） ●ステアリングスイッチ（マルチインフォメーションディスプレイ/レーダー/クルーズコントロール/オーディオ・音声認識・ナビ） ●電動パワーステアリング（車速感応型） ●全ドアタッチ式パワーウィンドウ（積み込み防止機能+キーOFF後作動機能付） ●車速感応オートパワードアロック（キー閉じ込み防止機能+衝撃感知ドアロック解除システム付） ●バックドアオープナー（電気式） ●フューエルリッドオープナー（電気式） ●キー置き忘れ防止ブザー ●イージークローザー（バックドア） など				
内装・快適性				
シ ート	シート表皮	45・48	スポーツレザー（本革）*17	本革*17
	除電スタビライジングプラスシート（運転席）	16		
	前席シートヒーター（3段階温度設定）	12		
	後席左右シートヒーター	12		
	前席シートベンチレーション	12		
	運転席8ウェイパワーシート（前後スライド・リクライニング・シート上下・チルトアジャスター）	11	スポーツ	スポーティ
	助手席4ウェイパワーシート（前後スライド・リクライニング）	11	スポーツ	スポーティ
	電動ランパーサポート（運転席）	11		
	助手席肩口パワーシートスイッチ（シートスライド&リクライニング）	12・48		
	マイコンプリセットドライビングポジションシステム（ステアリング・シート・ドアミラー/2メモリー付）	11		
パワーイージーアクセスシステム（運転席/チルト・テレスコピック・シート）	11			

		掲載 ページ	SPORT RS 2.5Lプラグイン ハイブリッド車	SPORT Z 2.5L ハイブリッド車
インテリア空調・電源・照明・収納	インテリア加飾ウォームスティール	センターコンソール、インストルメントパネル、 パワーウィンドウスイッチベゼル、運転席側各種スイッチ周辺	—	—
		シート	—	—
	左右独立温度コントロール フルオートエアコン(オートモード機能付・ S-FLOW 前席集中モード付)	—	13	—
	—	湿度センサー・ヒートポンプシステム付	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
全車標準装備	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
	—	—	—	—
エンターテインメント				
ナビオーディオ・コネクティッドナビ	ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus*22 【ナビ】コネクティッドナビ対応(車載ナビ有) *23、FM多重VICS 【オーディオ・ビジュアル】12.3インチHDディスプレイ、AM/FMチューナー(ワイドFM対応)、TV(フルセグ)、 USB入力(動画・音楽再生/給電) *24 【スマートフォン連携】Apple CarPlay対応、Android Auto™対応、Miracast®対応 【T-Connect】マイカーサーチ、ヘルプネット®、eケア、マイセッティングなど*25 【その他】Bluetooth®対応(ハンズフリー/オーディオ)、ETC2.0ユニット(VICS機能付) + 光ビーコンユニット付 *26*27	10・ 12・ 36・ 41・ 48	トヨタプレミアムサウンドシステム (10スピーカー/8chオーディオアンプ)	
	HDMI入力端子	37		
	先読み減速支援	—		
	先読みSOC制御(目的地予測*25)	22		
全車標準装備				
●DCM(専用通信機) ●シャークフィンアンテナ など				
その他				
セキュリティ他	盗難防止システム(イモビライザーシステム+オートアラーム) [国土交通省認可品]	—		
	PTCヒーター	*28		
	寒冷地仕様(ウィンドシールドデアイザー・ミリ波融雪機能 など)	*29	22,000円(消費税抜き20,000円)	
	工具	—		*5
	工具	—		*6
	マニュアルケース	48		

- *1. ベースメーカー(植込み型心臓ペースメーカー/植込み型両心室
ペーシングパルスジェネレータ)装着のお客様は、充電、給電の操作
はご自身でなさらず、ほかの方をお願いしてください。充電、給電時
は、充電器、充電ケーブル、ヴィークルパワーコネクター、外部給電器
に近づかないでください。充電、給電によりペースメーカーの動作に
影響を与えるおそれがあります。
- *2. 充電ケーブル(AC200V用 15m)を選択した場合、充電ケーブルバッグ
(7m[参考値] 充電ケーブル用)は装着されません。
- *3. タイヤとボディの隙間が狭くタイヤチェーンを装着することができま
せんのであらかじめご了承ください。
- *4. タイヤとボディの隙間が狭く布製チェーン以外を装着することができ
ませんのであらかじめご了承ください。
- *5. スペアタイヤとジャッキ、ジャッキハンドル、ホイールボルトレンチ、ガイ
ドピン、ホイールボルトソケットはセットでメーカーオプション。
- *6. スペアタイヤと販売店装着オプションのジャッキ、ジャッキハンドル、
ホイールボルトレンチ、ガイドピン、ホイールボルトソケットは同時装
着できません。
- *7. スペアタイヤを選択した場合、タイヤパンク応急修理キットは非装着
となります。
- *8. スペアタイヤはパノマルーフを選択した場合、選択不可となります。
- *9. [SPORT RS: メーカーオプション(ボディカラーがバイトーンの時
に装着可能)、または販売店装着オプション(ボディカラーがブラック
(202)以外の時に装着可能)]
[SPORT Z: 販売店装着オプション(ボディカラーがブラック(202)以
外の時に装着可能)]
- *10. ボディカラーがバイトーンの場合、ドアウインドウフレームモールディ
ングはシルバーからブラックになります。
- *11. ボディカラーがバイトーンの場合、ルーフはブラック(227)、アウトサイ
ドドアハンドルはブラック(202)になります。
- *12. 字光式ナンバープレートは装着できません。
- *13. LEDリヤフォグランプは寒冷地仕様とセットでメーカーオプション。
- *14. チャイルドシートは汎用ISOFIX対応チャイルドシート(新保安基準適
合)のみ使用できます。それ以外のチャイルドシートは、シートベルト
での装着となります。詳しくは販売店におたずねください。
- *15. 植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、電波により
それらの機器に影響を及ぼすおそれがありますので、車両に搭載さ
れた発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカー等の機
器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもでき
ますので、販売店にご相談ください。
- *16. デジタルキーはT-Connect基本サービスとデジタルキーオプション
サービスへの加入で3年間無料。その後は550円/月(税込)の有料オ
プションサービスとなります。ご利用には別途デジタルキーアプリの
インストールが必要です。
- *17. シートの一部には合成皮革を使用しています。
- *18. 植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されてい
る方は、おだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談くださ
い。充電操作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。
- *19. 合計1500W以下の電気製品をご使用ください。ただし、1500W以下
の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店
におたずねください。
- *20. 120W以下の電気製品をご使用ください。ただし、120W以下の電気
製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたず
ねください。
- *21. DC5V/3.0A(消費電力15W)の電源としてご使用ください。

- *22. CD・DVDデッキは搭載されていません。
- *23. ご利用には、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要です。基
本利用料は初度登録日から5年間無料、6年目以降は880円(消費税
抜き800円)/月が必要です。
- *24. スマートフォンの接続にはデータ通信可能なUSBケーブルが別途必
要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。
- *25. ご利用には、T-Connectの契約が必要です。基本利用料は初度登録
日から5年間無料、6年目以降は330円(消費税抜き300円)/月が必
要です。
- *26. ETC2.0ユニットは、今後新たに追加されるサービスおよびシステム
変更には対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。
ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。また、
別途セットアップ費用が必要となります。
- *27. 光ビーコンによる道路交通情報の表示に対応しています。
- *28. PTC[自己温度制御システム]: Positive Temperature Coefficient
- *29. 寒冷地仕様は、寒冷地での使用を考慮して、装備の充実を図っており
ます。なお、北海道地区には寒冷地仕様が全車標準装備となります。

■「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装
着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)'23年12月現在の
もの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳し
くは各販売店におたずねください。

■nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株
式会社の商標です。

■スマートエントリーは、株式会社ユーシンの商標です。

■「おだけ充電」、「おだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商
標です。

■Apple CarPlayは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

■Android Auto™は、Google LLCの商標です。

■“Miracast®”は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

■“Bluetooth®”はBluetooth SIG, Inc.の商標です。

■“ヘルプネット®”は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

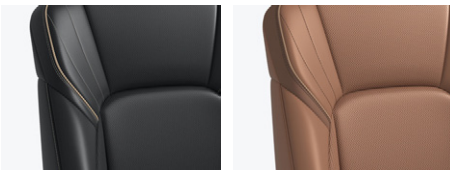
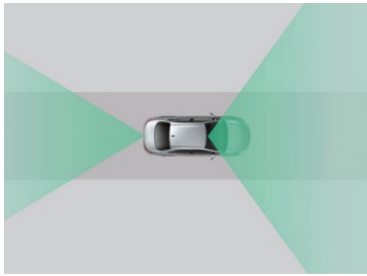
■HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録
商標です。

■VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

グレード別主な標準装備比較表

	SPORT RS プラグインハイブリッド車	SPORT Z ハイブリッド車
EXTERIOR	 ●235/45R21タイヤ&21×8½Jアルミホイール (マットブラック塗装) & センターオーナメント	 ●235/45R21タイヤ&21×8½Jアルミホイール (グロスブラック塗装) & センターオーナメント
	 ●プラグインハイブリッドシンボルマーク (リヤ)	 ●ハイブリッドシンボルマーク (リヤ)
INTERIOR	 ●ステアリングスイッチ周辺 (ブラック)、スポーク (レッド)、 ステッチ (レッド/ かがり縫い) + ディンプル加工 + パドルシフト	 ●ステアリングスイッチ周辺 (ウォームスチール)、 スポーク (ダークグレーメタル)、ステッチ (ライトグレー)
	 ●ディンプル加工本革シフトノブ (ピアノブラックオーナメント)	 ●本革シフトノブ (ウォームスチールオーナメント)

■画面はハメ込み合成です。

	SPORT RS プラグインハイブリッド車	SPORT Z ハイブリッド車
EXTERIOR	 ●スポーツシート ●シート表皮: スポーツレザー (本革) ●内装色: ブラック & センシュアルレッド	 ●スポーツシート ●シート表皮: 本革 ●内装色: サンドブラウン (※設定色)
	 ●助手席肩口パワーシートスイッチなし	 ●助手席肩口パワーシートスイッチあり
INTERIOR	 ●12.3インチHDディスプレイ	 ●ドライブレコーダー (前後方)
	 ●マニュアルケース	 ●クラウン専用キー
		 ●スマートキー

環境

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



トヨタは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。

(<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/environmental-policy/>)



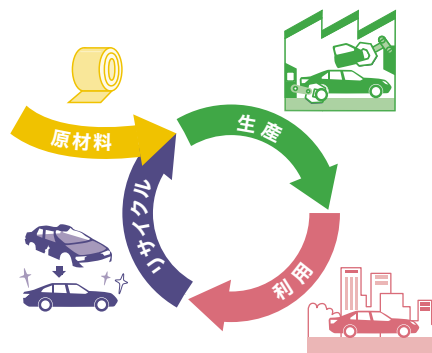
■ カーボンニュートラルの実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO₂排出量を削減する取り組みを進めます。



■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



トヨタ クラウン 環境仕様

車両型式	6LA-AZSH37W	6AA-AZSH36W
車両重量	kg 2,030~2,040	1,810~1,820
CO ₂ 排出量*1 (WLTC)	g/km 114	109
認定レベルまたは適合規制 (国土交通省)	平成30年基準75%低減レベル*2	
排出ガス	CO/NMHC/NOx g/km 1.15/0.025/0.013	
または適合規制値	PM g/km (個/km) 0.005 (6.0×10 ⁻⁶)	
車外騒音	規制区分 加速 (規制値) / 定常/近接	平成28年騒音規制 M1B2A
加速 (規制値) / 定常/近接	dB 71/-/66	
冷媒の種類 (GWP値*3) / 使用量	HFO-1234yf (1*4) / 1500	HFO-1234yf (1*4) / 600
環境負荷物質削減	鉛/水銀 カドミウム/六価クロム	自工会2006年自主目標達成 (1996年比1/10以下*5) / 自工会自主目標達成 (2005年1月以降使用禁止*6) 自工会自主目標達成 (2007年1月以降使用禁止) / 自工会自主目標達成 (2008年1月以降使用禁止) 自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度指針値以下)
車室内VOC*7		
環境負荷物質使用状況等	鉛 電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子 (PZTセンサー) 等を使用 鉛廃止済み部品：電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホース、ホイールバルンサー、電球と点火プラグ、塩ビ・ゴム部品、バルブシート、軸受けなど	
	水銀 水銀廃止済み部品：コンピネーションメーター	
	六価クロム 六価クロムの使用無し/六価クロム廃止済み部品：金属部品類やボルト・ナット類の防錆目的コーティング他	
	カドミウム カドミウムの使用無し/カドミウム廃止済み部品：電気・電子部品のICチップ基板、厚膜ペースト他	
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品 樹脂、ゴム部品への材料表示 リサイクル材の使用	
	バンパーカバー・インストルメントパネル・その他内装材 あり ダッシュサイレンサー等	

*1. 燃料消費率は「主要諸元表」をご覧ください。 *2. WLTCモード走行 *3. GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数) *4. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。 *5. 1996年乗用車の業界平均1,850 g (リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)。 *6. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯 (交通安全上必須な部品の極微量使用を除く)。 *7. VOC: Volatile Organic Compounds

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が必要となります。
リサイクル料金表 (全車) ※リサイクル料金は'23年12月時点の金額。

リサイクル預託金					
シェンダーダスト料金	エアバルブ料金	フロン料金	情報管理料金	資金管理料金	合計
12,540円	2,800円	—	130円	290円	15,760円

■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者 (譲渡人) は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者 (譲受人) からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱販売店におたずねください。

トヨタ クラウン 主要諸元表

			2.5L プラグインハイブリッド車		2.5L ハイブリッド車	
			4WD		4WD	
			SPORT RS		SPORT Z	
■車両型式・重量・性能						
車両型式			6LA-AZSH37W-BNXGB		6AA-AZSH36W-BNXGB	
車両重量			kg	2,030※1	1,810 ※1	
車両総重量			kg	2,305※1	2,085 ※1	
最小回転半径			m	5.4		
燃料消費率	 (国土交通省審査値)		km/L	20.3	21.3	
		市街地モード	km/L	17.5	19.1	
		郊外モード	km/L	21.5	22.7	
		高速道路モード	km/L	21.0	21.6	
主要燃費改善対策			プラグインハイブリッドシステム、アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御、電気式無段変速機		ハイブリッドシステム、アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御、電気式無段変速機	
充電電力使用時走行距離 ※2 (プラグインレンジ、国土交通省審査値)			km	90	—	
EV走行換算距離 ※2 (等価EVレンジ、国土交通省審査値)			km	90	—	
交流電力量消費率 ※3 (国土交通省審査値)			Wh/km	165	—	
		市街地モード/郊外モード/高速道路モード	Wh/km	145/154/183	—	
電力消費率 ※3※4 (参考値)			km/kWh	6.06	—	
		市街地モード/郊外モード/高速道路モード	km/kWh	6.90/6.49/5.46	—	
一充電消費電力量 (国土交通省審査値) ※3			kWh/回	14.85	—	
■寸法・定員						
全長			mm	4,720		
全幅			mm	1,880 ※7	1,880	
全高			mm	1,570	1,565	
ホイールベース			mm	2,770		
トレッド			mm	1,605/1,615		
最低地上高 ※5			mm	155	160	
室内 ※5			mm	1,855/1,540/1,175 ※6	1,850/1,540/1,175 ※6	
乗車定員			名	5		
■エンジン						
型式			A25A-FXS			
総排気量			L	2.487		
種類			直列4気筒			
使用燃料			無鉛レギュラーガソリン			
内径×行程			mm	87.5×103.4		
最高出力(ネット)			kW (PS) /r.p.m.	130 (177) /6,000	137 (186) /6,000	
最大トルク(ネット)			N・m (kgf・m) /r.p.m.	219 (22.3) /3,600	221 (22.5) /3,600～5,200	
燃料供給装置			筒内直接＋ポート燃料噴射装置 (D-4S)			
燃料タンク容量			L	55		
■走行装置・駆動方式						
サスペンション	フロント	マクファーソンストラット式コイルスプリング				
	リヤ	マルチリンク式コイルスプリング				
ブレーキ	フロント/リヤ	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク				
	作動方式	油圧・回生ブレーキ協調式				
駆動方式			E-Four (電気式4輪駆動方式)			
■トランスミッション・減速比						
トランスミッション			電気式無段変速機			
減速比			フロント:3.412/リヤ:10.781		フロント:3.605/リヤ:10.781	
■フロントモーター						
型式			5NM		3NM	
種類			交流同期電動機			
最高出力			kW (PS)	134 (182)	88 (120)	
最大トルク			N・m (kgf・m)	270 (27.5)	202 (20.6)	
■リヤモーター						
型式			4NM			
種類			交流同期電動機			
最高出力			kW (PS)	40 (54)		
最大トルク			N・m (kgf・m)	121 (12.3)		
■動力用主電池						
種類			リチウムイオン電池		ニッケル水素電池	
容量			Ah	51	5	

※1. パノラマルーフを装着した場合、10kg増加します。

※2. エンジン、リチウムイオンバッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法 (所定の車速を超える) などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。

※3. AC200V/16A充電時の値。

※4. 電力消費率 (参考値) は交流電力量消費率 (国土交通省審査値) をもとに計算した数値です。

※5. 社内測定値

※6. パノラマルーフを装着した場合、室内高は1,145mmとなります。

※7. 充電ポート (充電リッド) を全開にした状態の最大値は、2,155mmとなります。(社内測定値)

■燃料消費率や充電電力使用時走行距離、交流電力量消費率および電力消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。 ■本諸元のモード走行における表示は、“WLTCモード”です。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

■エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値 (自工会調べ) となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(<https://toyota.jp/ecocar/about1/>)をご確認、または販売店におたずねください。

■“CROWN” “Toyota Teammate” “TOYOTA SAFETY SENSE” “T-Connect” “TNGA” “E-Four” “TOYOTA D-4S” “VVT-i” “VDIM” “VSC” “TRC” “マイカーサーチ” “ECB” “コンライト” “START YOUR IMPOSSIBLE” はトヨタ自動車 (株) の商標です。

■PHEVとPHV、HEVとHVはそれぞれ同じものを指しています。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値

■製造事業者：トヨタ自動車株式会社

Photo (表紙) : SPORT RS (2.5Lプラグインハイブリッド車)。ボディカラーのエモーションナルレッドIII <3U9> はメーカーオプション。内装色はブラック&セシユアルレッド。 ■写真は合成です。

For Your Life

暮らしの中で、私たちトヨタにできること

アフターサービスなら

トヨタサービス

toyota.jp/after_service/

クルマを借りるなら

 **TOYOTA Rent a Car**

www.toyota.co.jp/rent/

中古車を
買うなら

 **TOYOTA 認定中古車**

gazoo.com/U-Car/nintel/index.html

クルマを売るなら

 **H30のクルマ買取**

www.toyota.jp/akaitori/

クルマ好きが集まる場所

 **GAZOO**

gazoo.com

クレジットカードなら

 **TSCUBIC**

ts cubic.com

スマホ買うなら
トヨタのau

 **au**

toyota.jp/information/campaign/pipit/

家を作るなら

 **TOYOTA HOME**

www.toyotahome.co.jp

マリンレジャーなら

 **TOYOTA MARINE**

www.toyota.co.jp/marine/

■上記のサービス・商品につきましては、一部取り扱いのない地域・店舗がございます。

ご自宅の「充電設備の準備」と、外出先での「充電サービス」について。

■ プラグインハイブリッド車は、ご自宅で簡単に充電いただけます。

専用コンセント等をご準備いただければ、専用の充電ケーブルを用いて、ご自宅でも手軽に充電が可能なプラグインハイブリッド車。ただし、充電時は電流が長時間流れ、屋外での充電作業となる場合もありますので、万が一使い方を誤ると火災や感電の原因となることがあります。ご自宅に充電設備をご準備いただく場合は、「トヨタ推奨工事仕様」を遵守いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【トヨタ推奨工事仕様（抜粋）】

充電方法	単相 AC200V	単相 AC100V
①屋内配線	必ず専用回路としてください	既設の回路をご利用できます
②配線太さ	30Aに対応した 〇 2.6mm以上を推奨	—
③コンセント	電気自動車/プラグインハイブリッド車専用 コンセントを使用 	屋外コンセントは軽負荷電動車両 充電用コンセントに準拠するものを使用 

＜トヨタホームの商品ラインアップ（例）＞

200Vコンセントセット 3kW		ケーブル付充電器 3kW 6kW		V2H機器 約6kW
壁付式 	自立式 	壁付式 	自立式 	

建物の壁面から駐車位置まで離れている場合は、自立式を設置します。

■ 外出先でも安心。充電スポットは全国に広がっています。

「EV・PHV充電サポート」のお申し込みによって、カード1枚で全国約21,000基の急速充電器・普通充電器がご利用いただけます。

【EV・PHV充電サポート詳細ご案内】

サービス内容

トヨタ販売店および株式会社e-Mobility Power^{※1}の充電器が利用可能

料金プラン

利用料金^{※2}

基本料金(月額)

従量料金

こんな使い方のお客様におすすめ

急速

普通

カード発行料^{※4}

「急速・普通充電プランA」

「急速・普通充電プランB」

「普通充電プラン」

月に1回 急速充電する方

月に2回以上 急速充電する方

普通充電のみご利用の方

1,650円/月

4,950円/月

770円/月

66円/分

55円/分
(毎月急速充電90分は無料^{※3})

—
(ご利用いただけません)

4.95円/分

1,650円

利用料金は、電力料金の変動などにより変更する場合があります。詳細はEV・PHV充電サポートユーザーガイド(右記QRコードご参照)にて適宜お知らせいたしますので、ご確認くださいませよう願いたします。

(価格は税込)

充電器の 利用方法

利用料金の お支払い



e MOBILITY
POWER



お申込後、お客様に「EV・PHV充電サポートカード」を郵送いたします。トヨタ販売店および上記マークがある充電器の認証機にカードをかざすとご利用いただけます。

お問い合わせ窓口 充電カードサポートデスク
TEL 0800-700-0177 9:00～18:00（年中無休）

EV・PHV充電サポート
ユーザーサイト

充電スポット
検索

	クレジットカード払い	指定口座振込※5	口座引落し※6
個人	○	—	○
法人	○	○	○

※1.株式会社e-Mobility Powerは、東京電力HD㈱・中部電力㈱を中心に、トヨタ含む自動車メーカー4社および㈱日本政策投資銀行も出資し、充電ネットワークサービスを構築・運営しています。 ※2.基本料金は、充電利用の有無に関わらず毎月発生いたします。 ※3.急速・普通充電プランBの場合、当月余った無料分数は翌月まで繰越。 ※4.新車注文時にお申込みの場合は、申込み手続きを行った時点で、カード発行料が課金されます。 ※5.振込手数料はお客様負担です。 ※6.口座引落しは、当月の利用料金が2,000円未満の場合は、引落し時に別途110円（税込）の手数料がかかるため、他のお支払い方法を推奨いたします。 ■充電器の設置数は2024年3月時点。 ■EV：電気自動車 PHV：プラグインハイブリッド車



詳しくは! <https://toyota.jp>

後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。

このカタログに関するお問い合わせは、お近くのクラウン取り扱い販売店
または下記のお客様相談センターへ

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター

全国共通・フリーコール ☎ 0800-700-7700 オープン時間 365日 9:00～18:00

所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は'25年2月現在のもの)

ボディカラーおよび内装色は撮影の条件、ご覧になる印刷物または画面によって実際の
色とは異なって見えることがあります。

フォーム/チャット/手話通訳のお問い
合わせサービスもご利用いただけます。
詳しくはWEBページからご覧ください。



START YOUR IMPOSSIBLE 